



Taketa Public Relations No.55

龍護山 碧雲禪寺 (城北町)

広報
たけた

2009

10

歌劇「リゴレット」より
「悪魔め、鬼め!」を熱唱
する渡邊弘樹さん

音楽のまち竹田 新たな幕開け

8月30日、『瀧廉太郎生誕130年記念 音楽のまち竹田 活性化シンポジウム』の体験プログラムとして、アルテヴィーヴァコンサート『ナトゥーラ〜自然〜』が竹田市文化会館大ホールで行われました。

当市主催のコンサート出身者が「繋がり原点」といふべき、文化会館の舞台に上がり、本場イタリアで培ったオペラリアで聴衆を魅了。また、一流の芸術家による総合芸術が展開され、豊かな環境に恵まれたこの地域ならではの、自然と芸術の融合を堪能することができました。



↑体験プログラム「眠りから覚めたヴァイオリン」コンサートでは、瀧廉太郎生誕130年を記念して、音楽姉妹都市長野県中野市から竹田市に寄贈されたヴァイオリンの音色が、約40年の時を超えて披露されました。この場面に立ち会えた事は、貴重な体験として、記憶に刻まれることと思います。



↑グランド・フィナーレでは、出演者全員とワークショップの参加者たちによる、交響詩「わが祖国」より合唱曲「モルダウの流れ」を演奏。



——すべてはここから始まった。
今年も未来の音楽家が誕生する瞬間をぜひ見届けてください。

第63回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール



昨年優勝の松原みなみさん（大阪府立夕陽丘高等学校・大阪府）

日時 10月16日(金) 18:30～ 開会式、レセプション
10月17日(土) 13:00～ 予選
10月18日(日) 11:00～ 本選

場所 竹田市文化会館大ホール ※入場無料

●お問い合わせ 瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール事務局（竹田市文化会館）☎ 0974-63-2734

瀧廉太郎記念音楽祭は瀧廉太郎を顕彰し昭和22年に創設されました。その後毎年開催されていますが、音楽祭のメインとなる高等学校声楽コンクールを通じて、これまで数多くの音楽家が世界へと翔いています。

当コンクール出身者、テノール歌手の土崎譲さんは8月30日の基調講演のなかで次のように話していました。

「高校生のためのコンクールというものが、僕にとっては『進路選択』のひとつの指標でした。クラシックの歌でもって、そのまま進学、プロの歌手になる第一歩を踏み出すというのは、非常にやはり勇気のいること。

このコンクールは、その勇気を与えてくれた、そういう存在でした」

竹田市民のみなさん、無限の可能性を秘めた、若き音楽家たちをぜひ会場で応援してください。

また、瀧廉太郎生誕130年を迎えた今年は、竹田市とドイツ・バードクロツインゲン市国際交流20周年記念でもあります。これを機に瀧廉太郎が留学したライプツィヒ市との新たな交流の証しに、優勝者には「ライプツィヒ市長賞」が贈られます。

お客様の声を紹介します♪

・「バレエ」は初めて観ました。新村さんの表現に感動しました。オペラの言葉は解らなかったけど、感じて良かったです。

根深 武実さん（43）（自営業・竹田市）

・いつまでも、いつまでも、聴いていたいと思った。かつてなかった至福の時、贅沢な、豊かな時間が過ぎていく。ありがとう、ありがとう。また明日から、元気を出して生きていこう。

首藤紘一郎さん（65）（竹田南高校・竹田市）

・私はバイオリニストになるのが夢です。今日のコンサートは、とてもすばしかったです。丸尾さんのようなバイオリニストになれたらうれしいです。私は「大人になって、ここでバイオリンを弾く」ということが、新たな夢になりました。

吉野 広恵さん（12）（竹田小6年・竹田市）

・オペラに初めてふれることができて、すばらしいものだと思います。（バレエのワークショップに参加した）わが子もひとつのものを創りあげる喜びをみつけることができたと思います。音楽の町に生まれてきて、幸せだと思う日でした。

山田 裕美さん（35）（主婦・竹田市）

・新しい試みでとても楽しめました。子どもたちのワークショップの様子もVTRで流してもらえともっと良かったかも…。生の音はとても心地よく、久々に気持ち良かったです。

原田 友子さん（44）（会社員・竹田市）

・竹田には何かを生み出すすばらしいものがある事を私も強く感じておりましたので、市民の方々にも、自分の町をもっと知って欲しい。そして芸術文化を後世に伝えて欲しいです。

田之上政枝さん（54）（主婦・鹿児島県）

ご来場ありがとうございました。



↑『バレエ教室』の様子



↑竹田高等学校合唱部は、渡邊弘樹さんが直接学校に出向いて指導。次々と繰り出される発声のテクニックとヒートに生徒たちは“声楽”の魅力に惹きつけられました。

←『絵画教室』の様子

音楽のまち あいする はぐくむ つなげる

夏休み期間中に行われたワークショップでは、地元の子どもたちが、一流芸術家と交流をもち、公演当日は成果発表として、同じ舞台上に立つという体験をしました。

『バレエ教室』（講師：新村香織）では、全身で表現することや音楽に合わせて踊ることの楽しさを学びました。参加者の中には、これがきっかけでバレエのレッスンを始めた子どももいました。

『絵画教室』（講師：秋満巨）は、思うがままに絵を描くことの楽しさに夢中になりました。これらの経験が素敵な思いとなり、豊かな生き方の糧となっていて欲しいと思います。

・財団法人自治総合センターが実施する宝くじ助成事業で「瀧廉太郎生誕130年記念“音楽のまち竹田”活性化シンポジウム」が開かれました。

観客数（出演者、ワークショップ受講生ほか含む）695人



音楽を通じて、 新しい魅力のあるまちを創っていく

「瀧廉太郎生誕 130 年記念 “音楽のまち竹田” 活性化シンポジウム」(竹田市・自治総合センター主催)が 8 月 30 日、竹田市文化会館で行われました。竹田の地で誕生した一流の音楽家と、そのネットワークを活かしたパネリストに登場してもらい“音楽のまち”としての「魅力」と「誇り」を再認識し、音楽のまちづくりとして、その幕開けとなる日になりました。

【パネリスト】渡邊 弘樹(音楽家) 土崎 譲(音楽家) 新村 香織(バレエ) 本郷 真里(竹田市民) 田部 朋二(竹田市民)
首藤 勝次(竹田市長)
【コーディネーター】平木 協夫

コンクール出身者は、竹田という“土地”と “世界的な芸術”を繋ぐ役目がある

瀧廉太郎記念音楽祭の音楽コンクール出身者が 10 年以上経ちまして、竹田市からお招きをいただき、演奏をする機会をいただきました。やはりこうやって、せっかく竹田という土地をひとつの原点として音楽の活動、それから勉強をはじめていった立場としましては、ここに帰ってこれたということがすごく嬉しく感じながら、今この場所におります。

日本や世界各地で「音楽祭」が開かれております。やはりレベルの高いものを提供しようとしめると、世界的に有名な芸術家や音楽家を外から呼んでくるという形になります。お客様もどうしても、外から竹田市にやってくるということに。外からその場所にやってくる形になりますと、どうしても『土地』と『イベント』との関わりというものが、だんだんと薄くなってしまいます。最初は市民の皆さ

んの気持ちでスタートしたものが、そうやって外から世界的なアーティストを呼んだとしても、だんだんと『土地』と『イベント』との間に少しずつ隙間が生まれてしまいます。

そこでやはり竹田市としましては、僕が個人的に思いますのは、ぜひこの高校生のためのコンクールの出身者を活用していただきたいということをお願い申し上げます。

日本国内外で問わず活躍をはじめている音楽家がたくさんコンクールをもとに巣立っております。世界的なアーティストながら、この竹田という土地に『縁』がある、竹田という土地から巣立っていった僕たちをぜひ『土地』と『イベント』との間に繋ぐ役目として活用していただけたら、竹田という土地と世界的な芸術というものが結びつくのではないかと感じております。



つちざき しょう
土崎 譲

佐伯市出身。第 48 回瀧廉太郎記念音楽祭西部日本独唱コンクール優秀賞受賞。

東京芸術大学音楽学部音楽科卒。同大学院修士課程オペラ研究科修了。第 17 回奏楽堂日本歌曲コンクール第 1 位、併せて中田喜直賞受賞。第 76 回日本音楽コンクール(オペラ)入選。日本音楽アカデミー会員。テノール歌手。

世界に発信できる 『芸術、音楽に結びついたまち・竹田』

僕は毎年日本に帰って来るたびに、イタリアの歌手らを連れてきてまして、その度に僕は竹田には必ず連れてくるようにしています。そこで彼らが必ず言うのは、「すごくここはいい。この町はイタリアみたいだ」って、よく言うんですね。何がイタリアみたいなんだって聞くと、川があって、緑がある。深い碧のある山がある。彼らが普段生活しているイタリアで感じる何かを、ここでも感じることができるといいます。ここを訪れた 7、8 人のイタリア人たちがみんな同じことを言っていたので、町の中にきっと「何か」があるんだろうという気がします。

今回のような『活性化シンポジウム』や『芸術鑑賞コンサート』を一過性のものにするの

ではなく、続けていくことが大事で、また、たくさんの人にそれを感じてもらうことも大事だと思います。イタリアの地方でやっているような『市民参加型』っていうかたちになるんですけども、実際に地元の小中学生、高校生、一般の方々がみんな一緒になって作りあげていくことっていうのは、自己満足で終わらせては、絶対にいけないと思うんです。その部分をきっちり考えながら、地域の皆さんと一緒に会を開いていくことができれば、本当に竹田、いや大分、日本だけではなく、世界に発信できる『芸術、音楽に結びついたまち・竹田』ということを広く伝えていくことができるんじゃないかなと思います。



わたなべ ひろき
渡邊 弘樹

大分市出身。第 42 回・第 43 回瀧廉太郎記念音楽祭優秀賞受賞。国立音楽大学音楽科声楽専攻を首席で卒業。卒業時に矢田部賞を受賞。読売新人演奏会出演。国立音楽大学大学院を優秀な成績で修了し、修了演奏会出演。その後イタリアへ渡る。フィレンツェ歌劇場専属歌手(バリトン)。

イタリアフィレンツェ在住。



しんむら かおり
新村 香織

大分市出身。4歳よりバレエを始める。福岡、アメリカを経て06年イタリアに渡る。近年はイタリアで数々の劇場にてソリストを務める。現在、Centro Danza e Movimento 所属。イタリアフィレンツェ在住。今回、竹田市の小学生を対象としたワークショップの講師として6回にわたって指導。

「音に合わせて踊ることは楽しい」と、子どもたちが感じてくれたことが嬉しい。

6回のワークショップを通して、一番嬉しかったことは、『音に合わせて踊ることは楽しいんだ』という感想を18人の生徒のみなさんからいただいたことです。

私がバレエを始めたのは4歳の頃。母の薦めでバレエ教室の門をくぐりました。カゼで熱があっても、レッスンには休まずにきていたそうです。4歳の私は、バレエがとても好きだったのでしょうか。それから20年以上続けていますが、一度もを辞めたいと思ったことはないですね。きっかけは何にしろ、踊ることは楽しいと私は感じて、これまで続けてこれたわけです。ジャンルにはかわからず、ヒップホップや新体操だったり、竹田の生徒さんたちにとって、その『きっかけ』として感じてもらえたのかなと思っています。

今回のように、芸術舞台をみんなで創ることを続けていくことで、“音楽のまち竹田”がもっと世界的なまちになることを期待しています。



しげなが かつじ
首藤 勝次
竹田市長

自分たちが住んでいる“まちのすばらしさ”に気づくことが大事。

まちづくりに大切なのは、自分たちが住んでいるまちのすばらしさにどう気づくか、ということです。気づきの世界が多ければ多いほど、自分たちのまちに誇りが持てるということ。その誇りが持てる作業をどう実践してみんなで共有をしていくかが、何よりも大事であると私は思っています。

瀧廉太郎先生が生まれて130年ですが、この音楽のまちとして、今なお先生による“力”を授けてくれるということに感謝をしています。竹田に縁のある人材が、年に1回、2年に1回でもいいからここに集って、音楽のまちづくりとしての今日がひとつの幕開けになればいいなと思っています。人の体にDNAがあると同時に、私はまちにもDNAがあると思っています。瀧廉太郎先生の名曲を生み出した、音楽のDNAを私たちがどう受け継いで、そして未来へ夢と期待を持って伝えて継いでいくことは、今を生きる私たちの使命だと思っています。



たなべ ともじ
田部 朋二

竹田南部中学校校長。瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール企画委員長。瀧廉太郎会会長。竹田市在住。

みんなで竹田の良さに気づいて、後世に伝えていくこと。

自分が音楽が好きだったというより、竹田には、もっと他の要素があると最近気づきました。それは、「すばらしい音楽を気づかせてくれる何か」。音楽をやってみたいという思いを課せられたようなものがあったのです。

ここに住む私たちは、いろんな竹田の良さというものをみんなでもっと気づいていかなければいけない。そして、後世に伝えていくこと。若い人が住みたくなくなるような町にしていくことが大事だと思います。



ほんこう まり
本郷 真里

主に声楽や童謡など演奏活動に取り組んでいる。自宅で音楽教室主宰。竹田市久住町在住。

感性の豊かな子どもたちが育つまちに。

音楽は楽しいという気持ちを大切にしながら、近所の子どもたちにピアノを教えています。ただ、大分市のように簡単にバスに乗って演奏会に行けるような環境ではないので、なかなか生の音楽に触れる機会は少ないかもしれません。今後こういうコンサートが開催された時はぜひ足を運んでいただきたいと思っています。

心の貯金をたくさんして、感性の豊かな子どもたちが育つまちになるといいなと思います。

また、その音楽や芸術を地域の活性化にどう活かしているのか、今後の可能性を広げるヒントも授かりました。

今回のシンポジウムと体験プログラムを通して、「音楽」で地域を活性化させる一粒の種（可能性）を蒔くことができました。

シンポジウムでは、音楽のまちづくりをめざす竹田市にとっては、パネリストの方の幅広い見地から、潜在的にある素材や魅力を次々に拾い上げていただき、あらためてこの地域の良さに気づき、誇りに思うことができました。まさに「音楽」というひとつの営みから生まれる、郷土愛を会場全体で共有することができたのです。

なかでも、「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」は、60年以上の歴史を持ち、多くの一流声楽家を輩出してきました。今回は、イタリアのフィレンツェで活躍中の声楽家・渡邊弘樹氏と日本声楽アカデミー会員の土崎譲氏に、高校生以来、竹田市文化会館の舞台上に上がっていただきました。

竹田市では、年間を通して、たくさんのお音楽イベントが各地で開催されています。文化連盟が主催しているものや、自主サークルの活動発表など、形態は様々ですが、音楽が地域の至る所で息づいています。



政策は対話によって 生み出される

ト ッ プ TOP懇談会(15会場) (1,317人)

ご意見・ご要望の概要



6月29日の久住地域を皮切りに7月31日の竹田地区まで約1か月間、市内15会場で「TOP(トップ)懇談会」を開催し、市民の皆様方の様々な分野からのご意見、ご要望をお受けし、意見交換させていただきました。

参加人数は、荻地域の203名を筆頭に、市内全地域15会場で、1,317名と、多くの市民の皆様にご来場いただき、様々な分野、様々な角度から延べ306件の貴重なご意見、ご要望をいただきました。

その内容は、分野別に頻度の高い順に、1番が「道路・交通網の整備」48件(15・7%)、2番が「農林・畜産業の振興」42件(13・7%)、3番が「情報基盤整備」32件(10・5%)、4番が「行財政運営や住民サービス関係」22件(7・2%)、5番が「観光の振興」21件(6・9%)、6番が「地域コミュニティ活動等」15件(4・9%)となっています。

最も多かった「道路・交通網の整備」では、市道整備が23件、農林道・集落道が10件、地域高規格道路や国県道が8件、バス路線対策関連が7件となっています。道路整備の要望は従来から多く寄せられていましたが、今回はバス路線維持や利便性の高い地域交通対策(デマンド交通や乗合タクシー)に関する声が多くありました。

道の駅の整備や充実等、物産加工や流通関係事項が12件、農政・農業ビジネス関係事項が6件、深刻な被害が広がる有害鳥獣対策関係事項が5件、農業後継者等育成支援関係事項が4件となっています。

3番目の「情報基盤整備」では、今回の「TOP懇談会」の柱のひとつとしてご説明したケーブルネットワーク整備関係事項が中心で30件となっています。

4番目の「行財政運営や住民サービス関係」では、行財政改革関係事項が8件となっています。

5番目の「観光の振興」では、案内板や広報宣伝が5件、国指定重要文化財として最近注目されてきた白水ダム周辺整備が4件となっています。

6番目の「地域コミュニティ活動等」では、高齢化や人口減に伴う道路や水路等の維持困難が5件、学校の廃校や空家対策が5件と、過疎化の進行による良好な地域コミュニティの活動継続を心配する声が多くなっています。

「TOP懇談会」の参加者数や意見交換の内容からも、市民の皆様の方の行政に対する関心の高さが表れた結果となりました。また、「あったか対話行政」を目指す竹田市にとって、今回の「TOP懇談会」は、このうえない機会を創りあげることができました。「政策は、対話によって生み出される」とい

竹田市総合計画の「施策の大綱」に基づく 施策分野別の件数・割合

施 策 の 分 類	件数	割合	トップ10
I 自然と共生する住みやすい里づくり	132	43.1%	
1 自然との共生（環境保全、廃棄物対策等）	13	4.2%	8
2 生活基盤整備（住宅、水道、生活排水対策等）	13	4.2%	8
3 道路・交通網整備（地域高規格道路、国・県道、市道、公共交通、バス対策等）	48	15.7%	1
4 情報基盤整備（情報ネットワーク構築、ケーブルネットワーク事業等）	32	10.5%	3
5 土地利用	—	—	
6 市街地整備（魅力ある市街地、街並み景観整備等）	1	0.3%	
7 消防・救急・防災対策	13	4.2%	8
8 防犯・交通安全対策	6	2.0%	
9 温泉の有効活用（市営温泉、温泉利用、泉源保護対策等）	6	2.0%	
II 未来を担う心豊かな人づくり	38	12.4%	
1 生涯学習の充実（生涯学習、図書館等）	2	0.7%	
2 学校教育の充実	9	2.9%	
3 社会教育の充実（社会教育、公民館活動等）	14	4.6%	7
4 歴史や文化の保全・継承（文化遺産、資料館等）	12	3.9%	
5 芸術文化の振興（文化・芸術活動等）	1	0.3%	
6 スポーツ・レクリエーション活動の支援	—	—	
III 安らぎと安心に満ちた支えあう暮らしづくり	29	9.5%	
1 保健・医療サービスの充実（医療体制の整備、救急医療体制等）	11	3.6%	
2 高齢者支援施策の充実	6	2.0%	
3 障がい者支援の充実	2	0.7%	
4 社会保障の充実	3	1.0%	
5 子育て支援の充実	5	1.6%	
6 地域福祉活動の強化	2	0.7%	
7 健康づくりの推進	—	—	
IV 自然の恵みを活かし結び合うまちづくり	70	22.9%	
1 農林・畜産業の振興	42	13.7%	2
2 内水面漁業の振興	—	—	
3 商業の振興	4	1.3%	
4 工業（製造業）の振興（企業誘致等）	3	1.0%	
5 観光の振興	21	6.9%	5
6 就労環境の整備	—	—	
V 公民協働によるふれあう地域づくり	37	12.1%	
1 地域経営の推進（行政サービス、職員、行財政改革等）	22	7.2%	4
2 協働のまちづくりの推進（市民参加、地域コミュニティ活動等）	15	4.9%	6
3 人権の尊重	—	—	
4 ふれあい交流活動の充実	—	—	
合 計	306	100%	

TOP 懇談会 会場別参加者数

地区	開 催 日	参加者数(人)	参加率※
竹田	7/31 金	80	7.3%
岡本	7/29 水	40	13.7%
明治	7/27 月	80	28.4%
豊岡	7/24 金	90	8.6%
玉来	7/22 水	110	10.6%
松本	7/ 8 水	70	16.0%
入田	7/16 木	70	25.5%
姫岳	7/15 水	40	16.6%
宮砥	7/13 月	54	18.9%
菅生	7/17 金	50	21.4%
宮城	7/ 6 月	54	15.6%
城原	7/ 3 金	65	17.9%
萩	7/10 金	203	18.9%
久住	6/29 月	180	13.8%
直入	7/ 1 水	131	15.9%
15会場		1,317	14.4%

※参加率は世帯数に対する率です。

う信念に基づき、市民の皆様の生の声をコーディネートして政策化していくための貴重な声を伺うことができたと考えています。この懇談会の終了は「新たな出発点」です。皆様からいただいたご意見、ご要望は、すぐ解決できる事項は関係課で早速対応いたしました。また、今回の経済活性化・経済危機対策臨時交付金の対象事業として事業化していく事項については予算を議会に提案する準備を進めています。その他、現在検討作業中の事項、調査の

上対応していく事項、来年度以降の整備計画に登載していく事項など、課題を早急に整理し、政策に反映させる作業をスタートさせ、市民の皆様のご意見、ご要望が限りなく実現できるよう努力しています。

地域ごとに開催する「TOP懇談会」及び主要プロジェクトのテーマごとに開催する「TOPミーティング（プロジェクト100人委員会）」を今後も継続して開催していきますので、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

第1回 川端康成記念講演会



↑昭和27年10月28日、旧竹田荘を訪れた川端康成氏

と き 平成21年10月27日(火) 午後2時30分～4時30分
と ころ 大分県立竹田高等学校体育館
演 題 「ひとの遺伝子、まちの遺伝子」－眠れる遺伝子が目覚めるとき
講 師 DNA 解明の世界的権威
筑波大学名誉教授 村上和雄先生
入 場 料 無料(約 600 席は竹田高校在校生・約 200 席は一般)※一般席は、入場整理券が必要です。

主催 / 竹田市・竹田市教育委員会 **共催** / 大分県立竹田高等学校
後援 / (財)川端康成記念会、茨木市立川端康成文学館、竹田市立図書館

入場整理券取り扱い場所

○市役所企画情報課 ○中央公民館・文化会館 ○荻・久住・直入支所地域振興室 ○荻・久住・直入公民館 ○市立図書館

歴史を今に活かすということ

昭和27年10月27日から28日にかけて、川端康成先生は竹田市を訪れています。10月13日から17日まで文藝春秋30周年記念講演会のため近畿地方へ、その後10月31日まで九州を旅行しました。そのとき画家の高田力蔵氏の案内で大分県を訪れました。『昭和27年10月20日の午後別府に着き、中津、耶馬溪、飯田高原、筋湯温泉、九重高原を経て、27日午後竹田市入り、田能村竹田旧居、岡城跡、碧雲寺を訪ね、宿舎竹田荘入り。翌28日、列車で大分に行き、県庁訪問：(以下略)』(『美しい山と高原の九重』・昭和63年6月10日九重町役場発行)と記録され、当時の新聞記事によると、28日には竹田高校で講演されています。竹田高校生として講演の機会を得た方々には、大いに感銘を与え、今なおその記憶を強くしています。

川端康成先生は、翌28年6月にも熊本での文学講演会の帰りに、単身で竹田を訪れています。この2回の取材旅行で「波千鳥」の中の「旅の別離」「父の町」「荒城の月」(小説新潮発表の題名)を書かれました。こうした歴史を踏まえ、川端康成先生が竹田市に残された足跡を振りかえり、今に活かして新たな未来を築いていくために、本年度『第1回川端康成記念講演会』を開催するものです。

第1回講演会の講師は、DNA解明の世界的権威で筑波大学名誉教授の村上和雄先生です。先生は、この分野でノーベル賞の有力候補とされる注目の人です。人間の持つ偉大な可能性を開花させる「眠れる遺伝子の目覚めさせ方」を解き明かし、竹田の人や町の眠れる遺伝子を目覚めさせていただきます。

講師プロフィール

村上 和雄 (むらかみ かずお)



1936年生まれ。63年京都大学大学院博士課程修了(農芸化学)。米国バンダビルト大学医学部助教授。78年筑波大学応用生物化学系教授。同大遺伝子実験センター長、先端学際領域研究センター長等を務め、99年から筑波大学名誉教授。

DNA 解明の世界的権威。世界に先がけ、高血圧の黒幕である酵素「レニン」の遺伝子解説に初めて成功し、一躍世界的な業績として注目を集める。最先端の遺伝子工学の研究から、「感性と遺伝子は繋がっている」ことを究明。想像をはるかに超える人間の持つ偉大な可能性を開花させる「眠れる遺伝子の目覚めさせ方・考え方」を解き明かす。このことを科学的に証明するため、「心と遺伝子研究会」を立ち上げ、2003年1月には、お笑いの吉本興業の協力を得て糖尿病の患者21人を被験者にして1月につくば大学で公開実験をおこなった。科学に身を置きながら、哲学、宗教、宇宙観をも包み込む独自の世界観を展開。その飾らない人柄と軽妙洒脱な語り口調に全国から絶賛の声が集まる。90年マックスプランク研究賞受賞、96年日本学士院賞受賞。

協賛事業

竹田市立図書館開館100年記念事業

竹田市立図書館が開館して、本年度100年となります。今回の川端康成記念講演会にあわせて10月中『竹田市立図書館開館100年記念・川端康成コーナー』を開設します。

川端康成と竹田市のかかわりを含め、川端康成とその作品の紹介やパネル展示等を行います。竹田市ゆかりの『千羽鶴』をはじめ、市立図書館の蔵書のほか、県立図書館所蔵の川端康成作品



↑川端康成の『千羽鶴』
「波千鳥」の中の「旅の別離」
で竹田が描かれています。

もあわせて川端康成の世界をお楽しみください。

●お問い合わせ

竹田市企画情報課
☎ 63-1111(内線222)

加入率70%を越えました!!

ケーブルネットワーク特別加入申込期間は9月30日をもって終了しました。ご加入ありがとうございました。

地域毎のテレビ加入率は、9月25日現在、

竹田：67.0%、荻：75.9%、久住：73.3%、直入：89.3%、市全体では71.1%となっています。

なお、今後もケーブルネットワークの申込みは随時受け付けておりますので、希望する方はお問い合わせください。

■テレビ放送サービス使用料の減免申請について

＜減免の基準＞

減 免 対 象 者	減 免 額
①全員が満80歳以上の世帯で、市民税が非課税の場合	基本使用料を1/2減額 (使用料は月額600円になります)
②生活保護世帯	分担金、基本使用料を全額免除
③身体障害者(1・2級)を構成員に有する市民税非課税世帯	分担金を全額免除 基本使用料を1/2減額 (使用料は月額600円になります)
④知的障害者(A判定)を構成員に有する市民税非課税世帯	
⑤精神障害者(1級)を構成員に有する市民税非課税世帯	
⑥災害により半壊、半焼又は床上浸水以上の被害を受けた世帯(2か月間)	基本使用料を全額免除
⑦市長が特に必要と認める公共的施設(市指定避難所施設等)	引込工事費用、告知端末使用料、 分担金、基本使用料を全額免除

※市民税非課税世帯：世帯全員について、減免対象年度の前年度の市民税が非課税の世帯。

＜減免を受けるには＞

1. 対象者が減免を受けるためには「減免申請」が必要です。
2. ①～⑤までの減免の期間は、申請受付後、市が減免決定通知をした翌月から毎年度末までとなります。
3. ①～⑤までの減免を受けるためには、毎年申請が必要となります。減免事務を円滑に行うため、毎年2月末までをお願いします。(今年度申請分に限り、平成21年度及び22年度を対象とします。)

※減免申請している方は、市が更新手続の通知をします。

※平成22年3月分までのテレビ放送サービス使用料は月600円です。(1/2減額申請された方も月600円です。)

■大分ケーブルテレコム(株)(OCT)が提供する有料サービスの手続きについて

○加入申込時に、多チャンネルサービス、インターネットサービスを希望された方

テレビ宅内工事完了後、OCTから郵送で申込みの案内が届きますので、手続きをすることでサービスを受けられるようになります。

○加入申込時に希望しなかった方

サービスが必要となった場合は、テレビ宅内工事完了後にOCTにお問い合わせください。

■各種お問い合わせ先

○光ケーブル引込から告知端末機設置までの工事に関するお問い合わせ

NTT西日本竹田現場事務所 ☎62-4097 (平日9:00~17:00)

○テレビ宅内工事の依頼やお問い合わせ

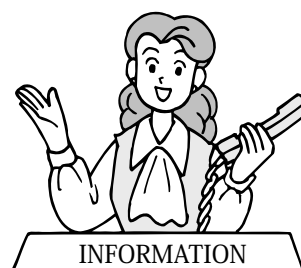
宅内工事指定業者(※「広報たけた8月号」の7ページをご覧ください。)

○多チャンネル・インターネットに関するお問い合わせ

大分ケーブルテレコム(株) ☎64-3801

○ケーブルネットワーク全般に関するお問い合わせ

企画情報課ケーブルネットワーク推進室 ☎63-4801



たけた食育ツーリズム



スタートから2年 プロジェクトの中間報告会を開催し、新たな参加者を募ります！

大分竹田 食のかたち 旅のかたち展 ～たけた食育ツーリズム中間報告会～

【期間】10月3日(土)～11月29日(日) 【会場】エリアラボたけた ほか

☆主な公開型研究会のご案内

- ◇たけた食育ツーリズムフォーラム 10月3日(土) 10:00～14:00
- ◇20の公開型研究会（オープン研究会）を開催。また、起業、商品化相談を開設。
- ◇着地型旅行予約サイト「旬旅」本格スタート
- ◇デザイン相談会（デザイングレードアップ）



10月の日替わりメニュー

月日	メニュー&テーマ	時 間	場 所	講 師 その他
3(土)	たけた食育ツーリズムフォーラム 田舎の食べ方 変わり方 商品を作る。磨く。大分竹田の挑戦！	10:00～14:00	竹田市総合社会福祉 センターホール	コーディネーター：本山秀樹氏 パネリスト：モノづくり実践者
9(金)	○ブログ講習会 実践コース・初心者向けⅠ	19:00～21:00	クローネカフェ (本町)	菊池正剛氏 (パソコン教室主宰)
10(土)	○田楽火鉢研究会（製作体験）	9:00～12:00	民芸の里（上角）	早川 和氏
	○アレルギー研究会 調理実習	10:00～13:00	福祉センター	本田紀代子氏・堀田貴子氏
	○うまいもんカフェ 「重ね煮」スープ試食・品評会	15:00～17:00	エリアラボたけた	本山秀樹氏（食育ネット代表）
17(土)	○うまいもんカフェ 「竹田の旬ジャム召し上がれ♪」	15:00～17:00	エリアラボたけた	堀田貴子氏
23(金)	○ステンドグラス研究会（製作体験） ステンドグラスの魅力とは？	9:30～16:00	久住町商工会跡	芹 洋子氏（竹田市名誉市民）
	○ブログ講習会 実践コース・初心者向けⅡ	19:00～21:00	クローネカフェ (本町)	菊池正剛氏 (パソコン教室主宰)
24(土)	○田楽火鉢研究会（窯出し体験）	9:00～12:00	民芸の里（上角）	早川 和氏
	○うまいもんカフェ 「トマトジュース」試食・品評会	15:00～17:00	エリアラボたけた	本山秀樹氏（食育ネット代表）
30(金)	○交流店舗拠点づくり研究会 「竹田を賑わいの町にするには？」	13:30～15:30	エリアラボたけた	江副直樹氏（ブンボ代表）
31(土)	○郷土料理研究会・朝カフェ	7:00～9:00	喫茶ぼのぼの (岡城会館内)	
	○商家民泊研究会 「土蔵や商家が生まれ変わる！ 竹田らしさの宿」	10:00～12:00	清水湯	
	○うまいもんカフェ 竹皮弁当「名水米とたけた山菜召し上がれ」(山菜加工・名水料理合同研究会)	15:00～17:00	エリアラボたけた	本山秀樹氏（食育ネット代表）

○デザイン相談会 10:00～17:00（エリアラボたけた）講師：工藤千津子（活性化協議会）
（毎週火曜日開催）※10月6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火) ※要事前予約

ここから拓く未来！竹田市経済活性化促進協議会 ☎62-2122 (URL) <http://taketa-syokuiku.org/>
竹田の「旅・体験」の予約・申込みサイト「旬旅」 ☎63-0585 (URL) <http://www.shuntabi.com/>



心に響く若さあふれる演奏会

クラシック音楽の楽しさ、素晴らしさを伝えるとともに、音楽を通しての地域との交流を図ることを目的に、9月17日、大分県立芸術文化短期大学音楽科の学生による「地域巡回演奏会」が竹田市文化会館で開催されました。

演奏会では、弦楽器・管楽器・打楽器の演奏、ピアノ独奏や2人で弾く連弾、声楽ソロ、オペラアンサンブルなどを披露してくれました。

最後は、会場に訪れた市民の皆さんとともに、「荒城の月」の大合唱をして幕を閉じました。



作品制作に取り組む学生たち

未来に続く地域再生へ

県立芸短大アートキャンプ（下竹田小跡地活用試行事業）

地域活力、住民活力の衰退に歯止めをかけ、将来にわたる跡地の利活用を視野に入れた「地域再生」をめざす取り組みとして、大分県立芸術文化短期大学主催による「アートキャンプ」が9月20日から23日までの4日間、下竹田小学校跡地で行われました。県立芸短大の学生は、地元の高校生らと交えて、アート作品の制作に取り組み、地域との交流を図りました。

高橋瑠璃子実行委員長は、「山が青くて、星空がきれい。静かで制作しやすい。また来たいです。」と感想を語ってくれました。

竹田市と大分県立芸術文化短期大学との相互協力協定書締結記念公開講座

竹田市は、地方分権化が進むなか、芸術文化の振興における課題が山積しており、知的財産を有する大学との一層の連携・協働の必要性を感じ、大分県立芸術文化短期大学と協力して地域課題の解決を図ることが本市の振興にとって重要であるとの考えから、平成20年11月11日に県立芸術文化短期大学と「相互協力協定」を締結しました。これを記念し、岡城跡の歴史遺産、廣瀬武夫についての公開講座を開催します。

日時 10月31日(土) 13時～
場所 竹田市総合社会福祉センター

内容

- 第1講座「志賀氏と岡城」
講師／吉良国光（大分県立芸術文化短期大学国際文化学科教授）
- 第2講座「大分所在の廣瀬武夫に関する図書資料について」
講師／鄧 紅（大分県立芸術文化短期大学国際文化学科教授）

参加費 無料

●お問い合わせ

竹田市企画情報課

☎ 63-1111（内線222）

産業の未来をさぐる

肉用牛繁殖経営の未来をさぐる

◎厳しい経営環境

竹田市の命の産業ともいえる畜産業、とりわけ「肉用牛繁殖経営」が厳しい環境にあります。

子牛の市場価格は、BSE（牛海綿脳症）問題で下落した平成13年以降、堅調な伸びを見せていましたが、本年9月市場の雌と去勢を合わせた平均価格は約33万円、過去10年間で一番高かった平成18年に比べ16万円ほど低くなっています。このように昨年の世界同時不況による経済悪化は、牛肉消費の落ち込みによる市場価格の下落を加速させています。

◎生産者の取り組み

黒毛和種の育成雌牛と成牛の飼養戸数は本年2月現在500戸で、5年前に比べ100戸以上減少していますが、飼養頭数は増え、生産者個々の規模拡大が進んでいます。

燃料価格や穀物相場が与える影響を考えたとき、今、生産者に最も求められていることは、自給飼料生産等による経費の低コスト化や育成管理による高付加価値販売で、成雌牛及び販売子牛一頭あたりの収益性をいかに上げるかにあります。

◎肥育拠点施設の必要性

市場価格が伸び悩む原因の一つに大分県の飼養形態が挙げられます。

肥育施設等が少ないため、県産子牛の多くが県外へ流出、県内保留率は、27%と鹿児島県の75%、宮崎県の57%に大きく水をあけられています。

市場における需要が増えれば価格の安定が見込まれます。肥育拠点施設の早急な整備が待ち望まれます。



↑9月3日に久住家畜総合センターで畜産共進会を開催。写真は【肉用牛の部】でグランドチャンピオンに輝いた渡辺康彦さん出品のふみ号



↑下竹田小学校跡地で開催された芸短大アートキャンプ。若き芸術家が集い、久しぶりに華やいだ雰囲気となった

8月23日に開催した『岡城跡の世界遺産登録への挑戦』フォーラムは、多くの市民の皆さんに参加していただき、予想以上の成果が生み出されたと嬉しく思っています。そんな喜びをより一層のものにしてくれたのが、朝日新聞の『豊後ジャーナル』というコラムに伊藤京子さんが書いてくれた内容。『地方自治体を読んで字のごとく「おのずから治める」時代に突入する。慣習に流されず考える行政に、と切実に願う。そういったことを竹田市で先日開かれたフォーラムで考えた。ピアノ演奏とパネリストの一人として参加

感動と喜びの秋

市長コラム
〈第3回〉

有由有縁



したが、市の職員が生き生きとすることに驚いた。竹田市はいま変わろうとしている。それも皆さんが自主的に意志を持って変えようとしていることを感じる。常々、私は夢やロマンを実現するに一番近い所にいるのが行政だと感じていた。「仕事」がその人の「使命」に変わった時、人は生きがいと生きる喜びを与えられるのかもしれない。少し省かせていただきましたが、このような内容でした。示唆に富み、竹田市にとっても誇れる記事でした。それから1か月が経とうとする頃、会場を同じくして大分県立芸術文化短期大学の地域巡回演奏会が開催されました。会場には、高齢者大学の皆さんを中心に多くの市民が参加され、学生たちの奏でる音楽に酔いしれておられました。

「良かったよ」と市民の皆さんから声をかけられて、学生たちは涙ぐんでいたのだそうです。芸短大は、市内下竹田地区でのアートキャンプを縁にして、廃校になった下竹田小学校に活動拠点を構えてくれることが内定しました。「歴史ある地域の学校が廃校のまま忘れ去られるのかと寂しく思ってい

有由有縁(ゆうゆうえん)：

昭和 年10月27から28日にかけて、文豪川端康成は友人である画家高田力蔵の案内で別府から久住高原に遊び、あさみ台から竹田市内に下り、そして竹田高校で講演をされた。この取材旅行により、川端は続・千羽鶴の構想を組み立て、翌年、小説新潮で連載を始めたのであった。その川端が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』である。人との出会い、ものごととの接点が生まれるのは、決して偶然ではなく、そこにはそれなりの力(理由)が働いているからなのだ、という意味である。目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。そんな縁が授けられる世界の中に触れながら、ふるさと竹田市の未来を見つめてみたいのである。

たのに、大学のキャンパスとして甦てくれるなんて、こんなに嬉しいことはない」と、ここでも感激の涙が流されたのだそうです。

『文化芸術は時空を超える』と、脚本家のジェームス三木さんはそう話されましたが、そうさせるのは、感動するエネルギーが宿るからでもあります。

蛇足ながら、最近、とても胸が締め付けられそうになったことがあります。それは、移設し、新たなスタートを切った竹田中学校の体育祭でのこと。全校生徒が合唱した校歌がすばらしかったのです。『芽生えた希望は言わないで、風を切る日の予感があるから』、『夢の続きは私がかねえる

みなぎる力が告げているから』、『恋するように生きたいと願う 友の祈りが隣にあるから』。なんとという感性か。未来に生きる中学生に誇りと希望を授けてくれるにちがいない。作曲は白石哲也さん、そして作詞は歌人、川野里子さん。(お二人とも竹田市出身です)

※題字は川端康成先生による直筆

竹田・中延地域資源活用型交流広域連携協議会



↑児玉誠三竹田市経済活性化促進協議会会長、野田良輔氏、沢田氏、市長、首藤会長、甲斐商工観光課長、荒巻農政課課長補佐(左より)

都市との広域連携が始まります

農林水産省の「広域連携共生・対流等推進交付金」事業を活用し、竹田市観光ツーリズム協会が事業主体となり、東京都品川区の中延(なかのぶ)商店街にあるNPO法人バリアフリー協会との連携を通じた都市と農村の共生・対流事業がスタートします。

この事業の側面的な支援を行うため、「竹田・中延地域資源活用型交流広域連携協議会」が設立され、会長に竹田市観光ツーリズム協会首藤文彦会長が、副会長にバリアフリー協会沢田藤司之会長が選任されました。

品川区の中延商店街に設置予定のアンテナショップを活用し、都市と農村部の持続的な相互のファンづくり、を基軸に交流が始まります。

首都圏にピンポイントの拠点ができます。竹田の行政力、人間力、地域力が試される絶好の機会となりそうです。ご期待ください。

民家町並みフォトコンテスト全国大会

民家大賞(文部科学大臣表彰)受賞

変わらない風景だからこそ、
安心して僕たちは毎日を過ごせるのだ。



民家の甲子園 第7回民家町並みフォトコンテスト全国大会
民家大賞(文部科学大臣表彰)受賞

かん
菅

(大分県立竹田高等学校1年・慶順町)

すぐる
優

(大分県立竹田高等学校1年・慶順町)

こじま
小島

(大分県立竹田高等学校1年・向丁)

はやと
隼人

(大分県立竹田高等学校1年・向丁)

●菅くんと小島くんの写真作品(一部)



「荒物屋さん塩屋さんで」



「お寺下の階段で」



「明治の頃から変わらない風景」



「神社からの竹田の町」

8月23日、香川県丸亀市猪熊弦一郎現代美術館で開催された「民家の甲子園・第7回民家町並みフォトコンテスト全国大会」において、県立竹田高等学校1年の菅優くんと小島隼人くんによる写真作品が民家大賞を受賞しました。(応募総数73校)

従来、民家や古い町並み、民家のある暮らしは、世代を超えて親から子へ、子から孫へ、さらに次の世代へと受け継がれてきました。時代の流れの中で「民家」は次々とその姿を失っていきました。「民家の甲子園」とは、身近にある民家や古い町並み、民家のある地域の暮らしに関心を寄せてもらうことを目的に、心に映るものを写真に撮り、コンテスト形式で競われる大会です。

竹田の町の良さをアピールするため、住み慣れた街中を歩き回った写真撮影は、はじめての発見がたくさんあって、とても楽しかったそうです。

竹田の魅力それぞれに尋ねました。小島くんは、「夏に愛染堂からくだると石畳に映る木陰。光と影が美しい」。菅くんは「竹田の町の人が景色を残してくれていて、とても和やかな雰囲気の流れている。本当に、みんな竹田のまちが好きだということが伝わってくる」。

プレゼンテーション用ムービーのラストシーン。夕暮れの空をバックに、神社のシルエット。やがて、テロップが浮かぶ。それには、故郷の風景に対する、菅くんと小島くんの思いが込められていました。

変わらないものはないけれど、変わらない

いでもほしいものがここにはあったんだ

明日に残していきたい この景色が

ー竹田市人事行政の運営等の状況〈平成20年度〉ー

『人員削減を図りながら、市民サービスを向上させる』

○竹田市の職員数は全国の類似団体で一番多い

竹田市の職員数（普通会計）は、人口1万人当たりの職員数という統計で比較すると、全国の類似団体の中で、1番多いのです。どういう状況であるかという、次の表のとおりです。もちろん、自治体の面積や行政組織の特殊性なども照らし合わせる必要がありますが、数値だけで換算すると、平均よりも173人多く、これに平均給与などの人件費を掛けると、年間の必要額は13億円という膨大な金額になります。国は、合併をした自治体に対して、『しばらくは足並みをそろえたり、連絡道路を整備するためにお金が必要だろう』ということで、10年間だけ、特別に交付税を多く支給してくれています。その金額は竹田市の場合、年間13億3千万円ほどで、平成27年度までこの措置を受けることができます。平成28年度から5年間で、この特別交付金は段階的に減っていきます。

○10,000人あたりの職員数の類団比較（類団87団体中）

市町村名	20.3.31 現在	20.10.1 現在	普通会計 （職員数）	1,000人あたりの 職員数	左の順位	面積用件を加味した 場合の類団での順位
	人口	面積（km ² ）				
大分県竹田市	26,501	477.59	440	160	1	7
岡山県美作市	32,740	429.19	509	155	2	3
岡山県高梁市	35,786	547.01	544	152	3	4
青森県つがる市	38,626	253.85	587	152	4	1

※竹田市は面積が広いので、面積用件を加味すると類団で7番目に位置します。

○職員数の推移と今後の削減計画（消防職員を含む）（各年4月1日現在の状況）

項目	年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
職員数（人）		520	514	493	475	458	433	429	422	407	393	387	375
対17年増減数（人）		—	△6	△27	△45	△62	△87	△91	△98	△113	△127	△133	△145

○職員数を減らす、特別職の給与もカット

とにかく、人件費の比率を抑え、職員数を減らすという努力が必要不可欠です。類似団体と同レベルにするために、『職員が退職しても、採用は極力避ける』という方法や、『職員の給与を切り詰める』という方法があります。平成17年度から平成21年度までの5年間の行財政改革に伴う職員の給与カット、人員削減を実施することにより9億8千4百万円の削減を見込んでいます。また職員だけでなく、市長や副市長、教育長の給与をカットすることも求められます。もちろん、全国的には議会議員も定数を削減したり、報酬をカットしたりして、自ら行財政改革に乗り出しているケースも多くあります。竹田市では、市長が公約どおりに30パーセントのカット、これに同調して副市長も教育長もカットしています。これは給与だけでなく、退職金も視野に入れるという決断をしていますが、こうして節約できる金額は、4年間で4千5百万円ほどになります。

○市長が示した政策

市長の方針はこうです。「職員の首を切るなんて暴挙は許されるはずがありません。しかし、このままでは、財政改革になりません。どうすればいいのか。大切なのは、行政の経営力です。職員が多いのであれば、中央に集めるのではなく、多い人数分を住民サービスの向上に役立てるということです。周辺部の地域力を高めるために支所の機能を充実させる。高齢化社会に対応するために高齢者福祉の分野に職員を配置させるなどの政策が大切です。職員が多いという現実に向き合って、それが竹田市の特徴であれば、逆に活用するという発想が必要です。交付税が多く配分されるのは、あと5年。人員削減を図りながら、その一方で多いマンパワーを市民サービスの向上に役立てるという2本立ての政策をご理解ください。これこそが、竹田方式だと確信しています。」というものです。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

部門別職員数の状況

部 門		職員数（人）		対前年比 （人）	部 門		職員数（人）		対前年比 （人）
		20年度	21年度				20年度	21年度	
福祉関係を除く 一般行政	議 会	5	4	△1	特別行政	教 育	59	59	0
	総 務	88	84	△4		警 察	0	0	0
	税 務	19	19	0		消 防	60	61	1
	労 働	0	0	0		小 計	119	120	1
	農 水	61	59	△2	公営企業等	病 院	0	0	0
	商 工	14	12	△2		水 道	10	10	0
	土 木	33	30	△3		交 通	0	0	0
福祉関係	小 計	220	208	△12		下水道	4	4	0
	民 生	65	62	△3		その他	23	22	△1
	衛 生	34	32	△2		小 計	37	36	△1
	小 計	99	94	△5	総 合 計		475	458	△17
一般行政計		319	302	△17					

2. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（平成 20 年度普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (平成 21 年 3 月 31 日)	歳出費 A	人件費 B	職員給与費 C	人件費率 B / A	職員給与費率 C / A
20 年度	人 26,023	千円 17,115,809	千円 4,451,986	千円 2,822,607	% 26.0	% 16.5

※人件費には、特別職等に含まれる給与・報酬等を含みます。

(2) 職員の給与費の状況（平成 21 年度普通会計予算）

区 分	職員数 A	給 与 費			計 B	1 人当り 給与費 B / A
		給 料	職員手当			
			期末・勤勉手当	その他の手当		
21 年度	人 446	千円 1,844,298	千円 833,106	千円 295,754	千円 2,973,158	千円 6,666

※ 1 職員手当には退職手当を含みません。

※ 2 給与費は当初予算に計上された予算額です。

※ 3 職員数は当初予算積算の基礎となった人数です。（市長・副市長は含みません。）

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

（平成 21 年 4 月 1 日現在）

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	353,500 円	45.7 歳
技能労務職	365,700 円	48.2 歳

(4) 職員の初任給の状況

（平成 21 年 4 月 1 日現在）

区 分	初任給	採用後 2 年経過時
大学卒(減額後)	169,860 円	180,785 円
高校卒(減額後)	137,275 円	149,340 円

※平成 18 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日までの間は給料月額について 5%の減額措置を実施しています。

(5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額（減額後）の状況（平成 21 年 4 月 1 日現在）

区 分		経験年数 10 年	経験年数 15 年	経験年数 20 年
一般行政職	高 校 卒	209,285 円	260,205 円	310,840 円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の採用後の年数です。

(6) 級別職員数（一般行政職）の状況（平成 21 年 4 月 1 日現在）

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	計
標準職務	主 事	主 任	主 査	主査等	課長補佐 係 長 等	課 長 課長補佐 等	課 参 長 事	課 長	
職員数（人）	7	12	50	19	28	131	37	0	284
構成比（%）	2.5	4.2	17.6	6.7	9.9	46.1	13.0	0	100.0

(7) 職員手当の状況

①期末・勤勉手当（平成 21 年 6 月 1 日現在）

区 分	期末手当	勤勉手当
6 月期	1.250 月分	0.70 月分
12 月期	1.600 月分	0.75 月分
役職による加算措置 5 ～ 15 %		

②退職手当（平成 21 年 4 月 1 日現在）

勤続年数	自己都合	勧奨・定年
勤続 20 年	23.50 月分	30.55 月分
勤続 25 年	33.50 月分	41.34 月分
勤続 35 年	47.50 月分	59.28 月分

③諸手当

区 分	項 目
扶 養 手 当	配偶者、子ども等を扶養している場合に支給。配偶者 13,000 円、他 6,500 円～ 11,000 円
住 居 手 当	借家（最高 27,000 円）、持家（月額 2,500 円）の区分で支給。
通 勤 手 当	2 km以上の通勤距離に応じて支給。2,000 円～ 21,450 円
管 理 職 手 当	管理職に対して支給。給料月額の 5 %
時 間 外 手 当	正規の勤務時間を超えて勤務を命じた場合に支給。
特殊勤務手当	税務職員、ケースワーカー、消防職員、清掃センター・衛生センターに勤務する職員

(8) 特別職の報酬などの状況（平成 21 年 6 月 1 日）

種 類	区 分	給料月額等	減額後給料月額	期末手当
給 料	市 長	814,000 円	569,800 円	6 月期 1.450 月分 12 月期 1.750 月分
	副市長	653,000 円	489,750 円	
	教育長	585,000 円	468,000 円	
報 酬	議 長	402,000 円	— 円	
	副議長	362,000 円	— 円	
	議 員	340,000 円	— 円	

※平成 21 年 6 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの間は、市長 30%、副市長 25%、教育長 20%の減額措置を実施しています。

3. 職員の勤務時間および休暇等の状況

(1) 勤務時間の状況

1 週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間	週休日
38.75 時間	午前 8 時 30 分	午後 5 時	午後 0 時 15 分～午後 1 時	土曜日・日曜日

(2) 休暇等の状況

種 類	概 要	取得状況
年次有給休暇	暦年により 20 日付与。20 日を超えない範囲内の残日数を翌年に限り繰り越すことができる。	8.8 日 / 年
介 護 休 暇	介護を最低 2 週間以上必要とし、同一の継続する状態ごとに連続する 6 月の期間内（無給休暇）	0 人
育 児 休 業	子が 3 歳に達する日までの期間（無給休暇）	女性 5 人

※ 1 取得状況は、平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日の暦年での取得状況です。

※ 2 上記の休暇以外に公務災害休暇、病気休暇および特別休暇等があります。

※ 3 育児休業は、平成 20 年度中に新たに育児休業を取得した人数です。

4. 職員の分限および懲戒処分の状況（平成 20 年度）

分 限 処 分 (人)					懲 戒 処 分 (人)				
免職	降任	降給	休職	計	免職	停職	減給	戒告	計
0	0	0	2	2	0	0	0	0	0

5. 職員の服務の状況

全ての職員は、「全体の奉仕者」として公共の利益のために勤務し、職務遂行にあたっては全力で奉仕しなければなりません。この服務の基本原則を忠実に実行するため、地方公務員法の規定により、次の義務が課せられています。

○法令等及び上司の命令に従う義務 ○信用失墜行為の禁止 ○秘密を守る義務 ○職務に専念する義務 ○政治的行為の制限 ○争議行為等の禁止 ○営利企業等の従事制限

6. 職員の研修の状況

研修名	内 容
一般研修	竹田セミナー（PFI 研修、ケーブルネットワーク事業研修、普通救命講習 I ほか）、職場研修、人権教育研修、メンタルヘルス講習会、課長研修、中堅職員研修、新採用職員研修、公務員倫理研修ほか
専門研修	契約事務研修、財務実務研修、情報公開・個人情報保護法研修、条例等立案改廃研修、税務関係各種研修ほか
特別研修	接遇研修、市町村幹部セミナー、接遇研修指導者養成研修、市町村アカデミー研修ほか

7. その他

(1) 公平委員会業務の状況（平成 20 年度）

①勤務条件に関する措置の要求の状況

措置要求件数	終結件数
0	—

②不利益処分に関する不服申立ての状況

不服申立て件数	終結件数
0	—

福利厚生事業の状況の概要 〈平成 20 年度〉

竹田市では、地方公務員法第 42 条の厚生福利制度に基づき、職員の福利厚生事業を実施しています。人事行政運営等の状況の公表の一環として福利厚生事業の実施状況等の概要をお知らせします。

《参考》地方公共団体は、職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画を樹立し、これを実施しなければならない。〔地方公務員法第 42 条〕

1. 職員互助会の運営状況（平成 20 年度）

団体名	会員数	市補助金	公費率	主な事業
竹田市職員共済会	481 人	3,345 千円	25.1%	給付事業、文化厚生事業、普及事業

※公費率＝公費／（公費＋会員掛金）

2. 健康管理事業の状況（平成 20 年度）

項目	内 容
定期健康診断	基本検査（461 人）
各種がん検診	前立腺がん（144 人・50 歳以上男） 乳がん（97 人・40 歳以上女）
そ の 他	脳疾患検査（74 人・45 歳、50 歳、 55 歳、58 歳） HCV 抗体検査（87 人・20 歳以上 5 歳刻み）

3. 公務災害補償の状況（平成 20 年度）

加入団体	認定件数	災害の内容
地方公務員 災害補償基金 大分県支部	1 件	公務上の負傷

わがまちの大自慢!



ご長寿おめでとうございます!

100 歳以上のみなさんをご紹介します。（敬称略）

107 歳 後藤 畢子（東古町）

105 歳 森 シトミ（藤渡）

104 歳 工藤 キミエ（向岳）

103 歳 森 スミエ（古市）

102 歳 宇都宮ミチコ（上菅生）

佐藤正末世（浦町）

101 歳 廣瀬ヒサエ（枝）

佐田マチコ（穴井迫）

田北スミエ（橘木）

大津留フミ子（次倉中央）

小池シスエ（上町）

後藤サツキ（下平田）

100 歳 相良 貞子（寺町）

佐藤 次夫（久住荘）

平井アサコ（西中）

伊東ヨシ子（三砂）

岩下チミ子（梅の木）

原田 守男（鬼田）

羽田野 静（神堤）

本田 ヨシ（米納）

瀬井 春雄（桜町東）

佐藤ヒサエ（梅の木）

堀 チスコ（悠々居）

※ 9 月 15 日現在の満年齢です。



↑最高齢（107 歳）の後藤^{ひつこ}畢子さん。
長生きの秘けつは、3 食しっかり食べることだそうです!

祝・長寿
アッパレ! 100 歳 23 人
いつまでもお元気で!

9 月 16 日、竹田市では 100 歳を越える方を訪ね、お祝いを述べるとともに記念品を贈り、さらなる健康と長寿を祝いました。

竹田市には、平成 21 年 8 月 31 日現在、65 歳以上の方が 10,184 人、その中でも 100 歳以上の方は 23 人（女性 19 人、男性 4 人）おられます。ますますお元気で。

TOPミーティング2

花水月の再生をめざす 市民懇談会を開催

～希望ある多数の意見が寄せられました～



↑「花水月を何とかしなければ!」(竹田温泉「花水月」2階)

竹田温泉「花水月」市民懇談会を9月17日、同温泉2階の和室で開催しました。

この懇談会は、竹田市トップミーティングの一環として行ったもので、温泉利用者や地元商店街の皆さんを中心に約50人の出席をいただき、多数のご意見ご要望が寄せられました。

- ・宿泊機能を持たせる。
- ・高齢者への割引サービス
- ・温泉送迎バスの運行
- ・営業時間の拡大
- ・料金を下げる。

などのほかに、まず市民が積極的に入浴しようという意識改革の部分や、ミニコンサートやサークルの練習の場として提供し、施設利用者に公開する等のユニークな提案もありました。

また、施設に健康増進や行政の窓口機能を持たせ、地域振興の拠点としてまちの賑わいを取り戻す取り組みも可能です。

竹田市では、市民の皆さんの声を参考に「花水月」の再生計画を作成し、国の経済緊急対策交付金を活用しながら、今年度事業として、施設の改修を予定しております。



生誕の日に合唱で交流

瀧廉太郎生誕の日の8月24日、愛知県常滑市から訪れた合唱グループ「サザンコーラス」「コーラスわんすてつぷ」(指揮者・皿井由紀子)のメンバーが瀧廉太郎記念館を訪問しました。地元の瀧廉太郎の歌をうたう会と「荒城の月」などを楽しく合唱し、交流を深めました。



↑民謡「久住高原の唄」に合わせて踊りを披露(久謡会)

「第6回久住文化協会発表会」が9月19日、久住公民館で開催されました。能面や書道などの展示や囲碁大会のほか、太鼓や舞踊、社交ダンスなどの舞台発表が行われました。



↑夜空に浮かぶ岡城の天守閣

見立て細工の遠くん!→

西の宮神社の八朔祭りが9月5日、6日にかけて行われ、日用品などで作られた見立て細工が街角に並びました。

また、9月7日、善神王祭が岡神社周辺で行われ、小松明で幻の岡城が再現されました。



虹色サマースクール

障がいのある子どもたちが夏休みを楽しく過ごし、また家族の介護を軽減するため、「虹色サマースクール」が開催されました。子どもたちはボランティアのみなさんとプールや工作など、遊びを通して、お互いの理解を深めていました。



神楽衣装と太鼓を新調

荻町柏原の橘木神社で受け継がれている深山流神楽。長年による使用で神楽衣装や太鼓のいたみが進んでいました。今年度の財団法人自治総合センターの一般コミュニケーション事業による助成を受け新しく舞の衣装と太鼓が新調され、9月19日の秋の大祭で氏子の皆さんにお披露目されました。



↑「よい成績が残せるよう頑張ります。目標は優勝です」(和田さん)
「出場する種目で1位になるように頑張ります」(藤本さん)



↑三重総合高校久住校のみなさん

輝け！ 竹田の星

・10月7日、8日に茨城県で行われる「第60回日本学校農業クラブ全国大会」に三重総合高校久住校の生徒6人が出場します。

【農業鑑定畜産の部】船越聖美さん(3年・農業科)

【家畜競技肉牛の部】野尻淳くん(3年・農業科)、麻野沙矢佳さん(2年・農業科)

【平板測量競技の部】首藤雄希くん(2年・農業科)、工藤美穂さん(2年・農業科)、小林謙三くん(2年・農業科)

・10月10日～12日に新潟県で行われる「第9回全国障害者スポーツ大会」に陸上個人競技のジャベリックスローとソフトボール投に藤本敦子(久住町)さん、立幅跳と50m走に和田稔さん(久住町)が出場します。

・10月30日に山口県岩国市で開催される「平成21年度全日本卓球選手権大会」のマスターズの部(女子フォーティ40歳以上)に、佐藤典子さん(拝田原)が出場します。



↑「まずは全国で1勝」と佐藤さん



↑総合2位の山岳競技のみなさん
山岳(女子縦走・女子踏査)優勝

第62回大分県民体育大会 竹田市は総合16位

9月12日、13日を主な日程に「第62回大分県民体育大会」が県内各地で行われました。主な結果は次のとおり。

銃剣道(短剣の部)

優勝 佐藤 芳和さん

ゴルフ(50歳以下個人)

優勝 松本 光生さん

選手の皆さんお疲れさまでした。



↑「音楽の町竹田を盛り上げるため、これからも細々と長く続けていきたい」(竹田混声合唱団代表の波多野愛子さん)

30回目のハーモニー♪

竹田混声合唱団が9月5日、「第30回記念定期演奏会」を竹田市文化会館で開催しました。

第1部ではおなじみの民謡や懐かしい歌・ポピュラーソングをテーマに合唱し、第2部では竹田マンドリンアンサンブルが賛助出演。そして、第3部では日田市民合唱団の賛助出演で合唱組曲「筑後川」を合唱し、その思いのこもった歌声は会場内に響き渡りました。



↑最優秀賞の廣瀬岳くん(竹田中学校3年)

少年の主張大分県大会 廣瀬岳くんが最優秀賞に！

9月18日に「平成21年度少年の主張大分県大会」が宇佐文化会館ウサノピアで開催されました。

この大会は中学生が日常生活で考えていることを広く社会に

訴え、青少年の健全育成を推進することを目的としています。今年度は応募総数1,121編の中から書類審査で選ばれた10名が発表しました。

審査の結果、鹿児島県南九州市の知覧特攻平和会館に家族旅行で訪れた時のことを綴った「メッセージ」特攻基地・知覧」を発表した廣瀬岳くん(竹田中学校3年)が最優秀賞に選ばれました。廣瀬くんは「今までの自分の生き方、自分の存在を見つめ直すことができた」と語ってくれました。

また、内田彩茄さん(都野中学校3年)の「ありがとう」が優秀賞に選ばれました。

輝け！竹田の星

第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」(9月26日～10月6日)に出場します。応援をよろしく願います。

【バスケットボール競技(成年女子)】
甲斐 由紀子さん
(竹田スポーツレクリエーションクラブ)

全国公民館連合会

優良職員表彰

九州地区公民館研究大会(大分大会)が8月28日、別府市ビコンプラザで行われ、直入公民館の橋本一彦さんが長年にわたり、公民館の振興発展に貢献した優良職員として、全国表彰(社団法人全国公民館連合会)を受けました。

来ちよくれ竹田研究会

グリーン・ツーリズム研究会の「来ちよくれ竹田研究会8月勉強会」が8月31日に開催されました。保健所職員を講師に招き、農家民泊開業予定者を対象にした講習会や、市長による「竹田市農村回帰宣言における農家民泊の役割について」、健康増進課職員による「農家民泊における食育の観点からの料理提供」の講演会を行いました。

ドイツ交流 20周年を迎えて

竹田市とドイツ連邦共和国バートクロツィンゲン市は、今年交流 20 周年を迎えました。
ただいま、市では「記念祭」の準備を進めております。ご期待ください。

竹田市とバートクロツィンゲン市との国際交流は、行政間の交流を始め、互いに 300 名もの行き来を行っている人的交流、ワインに代表される経済交流、日本庭園や日本式建造物の建築等の技術交流、姉妹校交流の教育交流、湯治文化や温泉活用を中心とする文化交流等、多岐に渡る交流の成果は互いの信頼を深め、絆を強くしていきました。

今回、交流 20 年を迎えた節目に『友好姉妹都市バートクロツィンゲン市交流 20 周年記念祭』が行われることとなり、第 1 回実行委員会が開催されました。

実行委員により、

- ・「これまでの交流の歴史の背景を踏まえ、交流に関わってきた関係者に敬意を払う記念祭にすること。」
- ・「1 市 3 町合併後、初めて市内で開催される公的国際イベントであることから、ドイツ交流を竹田市全域に広げたことを積極的に市民にアピールすること。」
- ・「経済、文化、教育等多岐な分野に渡る交流を持続させ、さらに発展させることにより相互の活性化に寄与させる記念祭とすること。」
- ・「先駆的かつ理想的な国際交流事業の結実とした姿を竹田市内外はもとより、世界にアピー



ルすることにより、国際社会に貢献し、竹田市の文化の継承、人材育成、地域振興、経済発展に基づく国際的都市形成を目指すこと」といった記念祭の開催方針が決定されました。

これからの新たな国際交流の出発点として、交流 20 周年祭をとらえ、瀧廉太郎の縁の地ライプツィヒ市等、ドイツ国内の都市を中心に、広くヨーロッパとの交流を展開する記念祭を目指します。

◇交流 20 周年記念祭日程

- 【前夜祭】 開催日 11 月 18 日(水) 18:00 ~
会 場 ホテル岩城屋
- 【式 典】 開催日 11 月 19 日(木) 10:00 ~
会 場 直入公民館

主催者 / 友好姉妹都市バートクロツィンゲン市
交流 20 周年記念祭実行委員会

災害体制

竹田医師会病院から



去る 8 月 10 日、竹田にゲリラ豪雨が降りました。18 時 30 分頃、片ヶ瀬の国道で土砂崩れが発生し、数台の車が川に流され土砂に埋まっているという情報が消防署から病院に入ってきました。テレビのニュース速報でも同様の情報が流れました。

当時、家に帰り着いたばかりの私はその日の当直医から連絡を受けました。すぐに病院に戻り、情報を収集し、「災害体制」を宣言しました。この「災害体制」とは、

天変地異や大規模な事故が起きた場合、多数の患者さんが運び込まれることを予想し、受け入れ体制を強化することです。具体的には、非番の職員をできるだけ集め、他の病院（大分市や別府市）からの

応援を要請しました。職員 41 名を臨時で出勤させ、大分市や別府市の D-I-M-A-T（医師、看護師ら 5 名前後で作られる、災害の時などに現地に出て行くチーム）も来てくれました。その時点で、超重傷者 2、3 名、軽症者 30 名ほどの受け入れ可能な体制をつくりました。

19 時過ぎに、泥だらけになった患者さん達が運び込まれました。いずれも軽症で、入院の必要もなく安堵感が流れましたが、まだどのくらい患者さんが運ばれてくるのか分らず緊張は続きました。

1 時間くらい待っても電話回線が繋がりにくく、消防とも連絡がとれないため、当院の医師および看護師を現地に向かわせ、情報伝達および救命処置を行うことを決断しました。

その後 20 時 30 分、川に流された患者さんを一人収容して、計 5 名の患者さんが来られましたが、皆さん無事に回復されました。土砂崩れで車が埋まったり、川に流されたりしましたが、犠牲者が出なかつたことは本当に奇跡だと思います。23 時に捜索も終了するとのことで、病院の「災害体制」も解除しました。

今回の反省点は、①「情報収集が難しかった。」②「現地向かわせた当院の職員は、ヘルメットも安全靴も雨具もなかった。」③「臨時で集めた職員の超過勤務手当などで 50 万円ほどが病院の負担になった。」などです。

災害現場派遣経費等を除き、市や県からは何の補助も無く、災害拠点病院としての責任を果たしていくことは、大変であることを是非ご理解ください。

竹田医師会病院院長 大多和 聡

竹田医師会病院市民公開講座

日 時 平成 21 年 10 月 31 日(土)
14 時 ~ 16 時
場 所 竹田市文化会館大会議室
演 題 「農業の出来る人工膝関節
(仮題)」
講 師 聖隷三方原病院（静岡県）
院長補佐 小堀 真先生
入場料 無 料
※ TBS 放送「世界のスーパードクト
ー 8」で紹介された名医です。
●お問い合わせ 竹田医師会病院
☎ 63-3241

保健だより

竹田市健康増進課 ☎63-4810
 荻支所市民生活課 ☎68-2214
 久住支所市民生活課 ☎76-1419
 直入支所市民生活課 ☎75-2211

平成19年国民健康・栄養調査の概要について（抜粋）

●肥満とやせの状況

・男性では、全ての年齢で、肥満者の割合が20年前、10年前と比べて増加傾向。女性では、30～60歳代は肥満者の割合が減少。20～40歳代は低体重（やせ）が増加傾向。

●摂取量と消費量のバランスをとることが大切です。

●朝食欠食状況

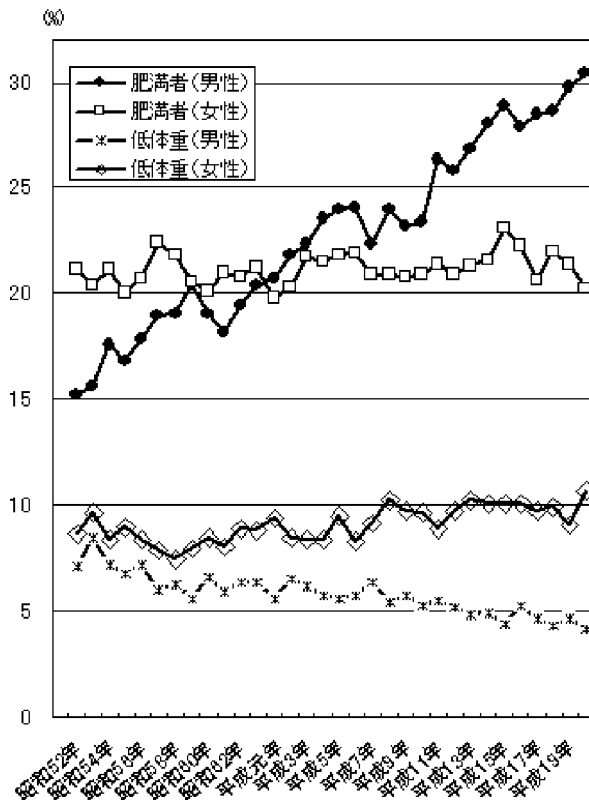
・朝、きちんとした朝食をとらない（お菓子・錠剤・栄養ドリンクで済ませている人を含む）割合は、男女とも年々高くなる傾向で、男性は30歳代で約3割、女性は20歳代で約2・5割となっている。

●朝食は一日の元気の源。できるだけバランスも考えて摂取するようにしましょう。

●脂肪エネルギー比率の状況

・25%以上摂取している割合は年々増加。（バランス比率目標は炭水化物60%、タンパク質15%、脂肪25%）

●加工食品や外食・中食には意外と脂肪分が多いので気を



●野菜摂取状況

野菜摂取量の平均値は290g
 ●「健康日本21」の目標値である350gの摂取の為に、毎日もう一皿、野菜料理を追加しましょう。

食欲の秋 スポーツの秋
 この季節に今一度食生活と運動習慣を見直してみよう！

★健康づくり推進大会開催！

平成21年10月25日(日)12時半受付、13時～。久住公民館にて。テーマ『食へることは生きている』食育講演会・実践発表等。

当の日』おかず大集合も同日開催

今月の食育レシピ 牛肉とゴボウのしぐれ煮

〈作り方〉

- ①生姜を千切り、ごぼうはそぎ切りにする。
- ②鍋に油をいれ、生姜、牛肉、ごぼうを炒める。
- ③肉の色が変わったら、弱火にし、料理酒、砂糖、しょうゆを入れる。栗、しめじを入れ、落としぶたをしてごぼうが柔らかくなるまで煮る。



今月の食材「ゴボウ」

*ゴボウは、乾燥すると硬くなり、うまみや香りもなくなってしまうので、土つきは新聞紙にくるみ冷暗所で保管し、洗いゴボウや新ゴボウはラップにくるみ冷蔵庫に入れ2、3日で使い切りましょう。

ゴボウは歯ごたえと香りがよく、きんぴら、炊き込みご飯、豚汁など色々な料理の脇役として使われます。郷土料理のだんご汁にもかかせない野菜です。また、体の中でお腹の調子をよくする食物繊維もたくさん含んでいます。今回は体を温めてくれる牛肉に秋の味覚「栗」を入れて、ごぼうを煮ています。これからが旬のごぼうを色々な料理にどんどん使ってください。

〈材料〉(4人分)

牛もも肉	180g
ゴボウ	150g
しめじ	40g
しょうが	10g
くり(生)	8個
油	小さじ1
濃い口醤油	大さじ1と1/2
三温糖	大さじ1
料理酒	大さじ1

竹田市学校給食研究協議会

高齢者インフルエンザ予防接種を実施します

実施期間 平成21年10月1日

～平成22年1月31日まで

接種料金 1,000円

詳細は回覧をご覧ください。

催(11時～)。ご飯を詰めたお弁当箱をご持参の上、ご参加ください。
 詳細は回覧をご覧ください。

●予防

結核は、現在でも重大な感染症。「過去の病気」ではありません。

何より怖いのは、自分が結核と気付かず、重症化したり、周りの人々にうつしてしまうことです。

★こんな症状のときはすぐ病院へ！

- ・長引く咳(2週間以上)
- ・長引く倦怠感(体がだるくて活力が出ない)
- ・痰が出る(血が混ざる)
- ・長引く微熱…

●お問い合わせ

大分県豊肥保健所 ☎0974-22-0162

ほくたち・わたしたちの学び舎

竹田南部中学校

「コミュニケーション能力の育成をめざして」

「おはようございます。」「こんにちは。」「さようなら。」

こんな気持ちのよいあいさつが竹田南部中学校の校舎内外に響き渡っています。と同時に、主語・述語をはっきりと言うしやべり方を全員が言うように心がけています。いずれも人と人とのコミュニケーションの第一歩と考えて実践しています。できませんければ、当然、やり直しをします。

また、竹田南部中学校区の公民館や郵便局、駐在所などの公共施設をはじめ、校区の約40か



SCHOOL TOPICS



↑川にはどんな魚がいるのかな？

身近な自然環境を学ぼう！

竹田市南部小学校4年生41名と岩瀬地区地域住民のみなさんを対象に8月31日、九州農政局資源課主催の環境学習会が行われました。

参加した児童たちは、小川でドンコ、カマツカ、ゲンゴロウなどの捕獲を体験。「いろいろな魚を見て、みんなで捕れて楽しかった」、「捕れた魚を友達と学校で育てたいと思った」と話していました。

所に、年2回、マリーゴールドやパンジーを植えたプランターを配る「花いっぱい運動」に取り組んでいます。これは前身の南生中学校で2002年度から始められた活動で、同じく25年くらい前から始められた祖峰中学校のコスモスロードの活動にもつながる、地域とのコミュニケーション活動のひとつです。

この活動においては、生徒が土作りをし、種をひとつひとつポットに蒔くことから始め苗を作っています。

また、プランターへの移植作業については、地域の方や保護者の協力を得て、学校公開の日に行っています。さらに、地域へプランターを配る作業については、保護者の協力を得て、期



末PTAの時にを行っています。

以上のような二つの活動をはじめ、幾多の活動を通して、生徒一人ひとりのコミュニケーション能力の育成を図っています。そして、この能力が今後の活動に活かされ、立派な社会人になることを願っています。

(工藤 賢明)

ふるさと博物館

49

旧竹田市の第4代から7代まで、4期14年間市長を務めた佐久間盛夫さんについて紹介します。市長として勤務したのは昭和41年から55年までです。

佐久間さんは、大正11年

に竹田の浦町で生まれました。小学校時代の一時期を家族と福岡市で過ごし、竹田中学校(現在の竹田高校)から拓殖大学に進学して在学中に学徒出陣しています。当時日本領だった台湾に、海軍の通信兵として派兵されたのです。台湾で終戦を迎え、戦後の日本に復員しています。(伸子夫人の話)



佐久間氏胸像(竹田市文化会館前)

赤字団体再建に苦勞した 佐久間元市長

でした。県議、蔵相を務められた一万田尚登氏の秘書を経て25歳で旧竹田町議となり、昭和41年5月、市長に就任しました。その歩みを振り返って、主要部分を紹介します。

昭41大分国体開催
昭42企業誘致1号成功
昭43竹田医師会病院開院
〃清掃センター完成
昭46国道バイパス完成
昭49大名行列始まる
昭50赤字再建団体に！
〃夏の成人式始まる
昭51文化会館オープン
昭53伝統的文化都市に
昭54夜間ソフト始まる

佐久間さんが市長として最も苦勞されたのは、4年に及んだ赤字再建でした。このような業績を残し、市民に惜しまれながら、病気のため58歳の若さで世を去ったのでした。
剣道は6段の腕前でし
(衛藤頼光)



今月の新刊のご案内

〔一般の本〕

- ・アマルフィ
- ・中学んとき
- ・楠の実が熟すまで
- ・しがみつかない生き方
- ・犬はどこだ

真保 裕一
久保寺 健彦
諸田 玲子
香山 リカ
米澤 穂信

〔こどもの本〕

- ・ユウキ
- ・タラ・ダンカン6 (上・下) ソフィー・オドゥワン=マミコニアン
- ・復活!! 虹北学園文芸部
- ・どじ魔女ミルの大てがら
- ・ライト兄弟

伊藤 遊
はやみね かおる
ジル・マーフィ
鈴木 真二

ほか 70 冊ほど購入しました。

「おはなしルーム」

日時 10月14日(水)
13:20～14:00
場所 竹田幼稚園
『えほんのへや』

「おはなし広場」

日時 10月14日(水)
10:30～
場所 荻みらい館

「ブックスタート」

日時 10月21日(水)
13:30～
場所 竹田市総合
社会福祉センター

「おはなしのへや」

日時 毎週火曜日
10:30～11:00
場所 竹田市立図書館
『おはなしのへや』

図書館から 10月の お知らせ



竹田市立図書館

TEL・FAX 63-1048

荻図書館(荻みらい館内)

TEL 68-2200・FAX 68-2057

久住図書館

TEL 76-0717・FAX 76-0724

直入図書館

TEL 75-2240・FAX 75-2231

竹田市立図書館の休館

日は、5日(月)・12日(月)・
19日(月)・23日(金)・26日
(月)です。



「司書おすすめの1冊」

「半島へ、ふたたび」

新潮社

蓮池 薫



万感胸に迫る手記で
す。24年の歳月が甦る中、
初めてのソウル、初めて
明かす北朝鮮。そして拉
致への思い…。蓮池薫さ
んの人生の一端に触れる
ことの出来る一冊です。

「こがねぐも」

福音館書店

甲斐信枝



実際にこがねぐもを飼
い、ユニークな生態をつ
ぶさに観察した著者が描
いた絵本です。同じよう
に、自然への扉をたたいて
みたくなる甲斐信枝さ
んの本が、4冊はいりました。

広報たけた 10 も く じ

“音楽のまち竹田” 活性化シンポジウム

音楽のまち竹田 新たなる幕開け / 第 63 回瀧廉太
郎記念全日本高等学校声楽コンクール……………2

TOP 懇談会……………6

第1回川端康成記念講演会……………8

ケーブルネットワーク特集……………9

食育ツーリズム雇用創出大作戦!……………10

県立芸短大ふれあいキャンプほか / シリーズ産業おこし…11

市長コラム③『有由有縁』……………12

【別冊 たけたん情報】10月のこよみ、たけたん情報

TAKETAN FACE 今月のひと / 竹田市の人事行政の運営等の状況について公表
します / まちの話題 / ドイツ交流 20 周年を迎えて / 竹田医師会病院から / 保
健だより / 食育レシピ / ぼくたちわたしたちの学び舎 / まるごと博物館ほか

人 口 の う ご き

(前月比)
人 口 25,879 人 (－ 12 人)
男性 12,066 人 (－ 6 人)
女性 13,813 人 (－ 6 人)
世帯数 10,646 世帯 (－ 4 世帯)
住民基本台帳登録人数
(平成 21 年 8 月 31 日現在)

誕生おめでとう

8 月生まれ
(親・自治会)

山地の林縁や林内の土の湿った場所に生育する高さ 1 メートルほどの多年草です。茎は硬く斜めに傾くのが普通です。根は猛毒のアルカイドを含む有毒植物で知られています。

互生の葉はてのひら状で深く 3 裂し、三つの裂片には先が丸い粗い鋸歯が不規則にあります。葉は長さも幅も 10 センチほどです。

晩秋の頃、ユニークな形をした径 2.5 センチほどの長い青紫色の花を葉腋に咲かせます。花に見えるのは 5 個



郷土の植物

(248)

阿孫 久見

第 55 回

タンナトリカブト (キンポウゲ科)



アッパレ!
堀 チスコさん
100 歳

9 月 2 日に堀チスコさん(竹田・悠々居)がめでたく満 100 歳を迎えました。

堀さんは長年農業に励み、子ども 6 人を育てました。元気な頃は大きな張りのある声でうたを歌っていたそうです。いつまでもお元気で。



すくすく
1 歳

平成 20 年 10 月生まれ

誕生日 親
(地区・自治会)



「暮の秋」

ひらひらと舞う黄金色はやがて地を覆い、
さらさらとにぎやかに笑う。

撮影・デザイン / 竹 蔵 TAKEGURA

龍護山 碧雲禅寺

慶長 17 (1612) 年春、この地には本来、初代藩主中川秀成が茶屋を建てる予定で着工されていました。不幸にして秀成が同年 8 月 14 日に茶屋の完成を見ずに他界しましたので、二代目藩主久盛が同年父の心を思いやり、この地に菩提所(岡藩主中川侯菩提寺)を建立しました。2012 年、開基 400 年記念を迎えます。

平成 21 年 11 月に 1 歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します!

詳しくは企画情報課 広報担当までお問い合わせください。



本 庁 ☎ 0974-63-1111
 荻 支 所 ☎ 0974-68-2211
 久住支所 ☎ 0974-76-1111
 直入支所 ☎ 0974-75-2211

たけたん

情報

2009 10

第38回久住高原祭り・第8回久住高原牛肉祭り

とっておきの豊後牛と盛りだくさんのステージイベントに、秋風を添えて。

日 時 10月4日(日) 10:00～

場 所 南登山口特設会場

●お問い合わせ くじゅう高原祭り実行委員会(久住高原観光協会) ☎ 76-1610

(URL) <http://www.kuju-kankou.com/>

満月の宴 MANGETSU-NO-UTAGE

日 時 10月4日(日) 16:30～20:30

場 所 岡城跡西の丸

入場料 無 料

(17:00以前の入場には入場料 300 円が必要です)

出 演 スウィング・キャラバン、ヴェント・アズール、工藤十三夜、山内桂、イシス・アツミ、園田智子&不知火スターライツほか

●お問い合わせ 岡城ぽのぼの「満月の宴」実行委員会 ☎ 090-1190-9721 (ponolive@yahoo.co.jp)

平成 21 年度日本民謡協会大分県連合大会

日 時 10月11日(日) 9:30 開演

場 所 竹田市文化会館大ホール

入場料 無 料

●お問い合わせ 財団法人日本民謡協会大分県連合委員会(佐藤) ☎ 63-3170

第 26 回竹田薪能

日 時 10月17日(土) 17:00～19:30

場 所 三日月岩前水上舞台(竹田市挾田)

※雨天等の都合により、会場を竹田市総合社会福祉センターに変更することもあります。

演 目 能 「殺生石」塩津哲生

狂言 「寝音曲」山本則俊

舞囃子「高砂」塩津圭介

仕舞 「松風」狩野秀鵬

入場料 指定席 6,000 円/自由席 5,000 円(前売り 4,000 円、高校生まで当日のみ 2,000 円)

●お問い合わせ 竹田市観光ツーリズム協会 ☎ 63-0585

田能村竹田 175 年祭

〔遺墨展〕竹田先生とその師友・門下の作品

日 時 11月1日(日)～3日(火) 9:00～

場 所 旧竹田荘画聖堂 ※無料

〔茶 会〕

日 時 11月2日(月)～3日(火) 9:00～15:00

場 所 旧竹田荘母屋

茶 券 1,000 円(三席とも入席可・入荘料含む)

〔献茶式〕

日 時 11月3日(火) 9:00～

場 所 旧竹田荘画聖堂

●お問い合わせ 田能村竹田顕彰会 ☎ 62-2529

小心ズ LIVE in 花水月

歌とタップと踊りと STOMP、賑やかな無言劇!! あの小心ズが、アメリカの天才パフォーマー、アンドリュー・コナーを連れて国内ツアーを決行! 今回、特別に竹田で豪華 2 本立てライブ開催します!

日 時 11月6日(金) 18:30 開演(予定)

場 所 竹田温泉花水月 2 階大広間

入場料 入浴券を購入していただければ、観覧可。当日入浴券を使用しなくても結構です。

●お問い合わせ 竹田温泉花水月 ☎ 64-1126

第4回トマト天国 in おぎ・第30回荻ふるさと祭り

日 時 11月3日(火・祝) 9:00～16:00

場 所 荻福祉健康エリア グラウンド・屋内多目的運動場 他

内 容 大なべトマト料理の実演・試食コーナー、高原野菜の試食コーナー、トマトカレー、トマトケーキ等の格安販売ほか

●お問い合わせ トマト天国 in おぎ・荻ふるさと祭り実行委員会(竹田市荻支所地域振興室 ☎ 68-2211・九州アルプス商工会荻支所 ☎ 68-2209)

歴史資料館

☎ 63-1923

〔開館時間〕8:30～17:00

〔休 館 日〕月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○「大正・昭和の南画家たち」

10月8日(金)～10月25日(日)

臨時休館のお知らせ

企画展の展示替えのため 10月27日(火)～10月31日(土)の間、本館は休館いたします。あらかじめご了承ください。なお、別館市民ギャラリー水琴館と駐車場はご利用できます。

市民ギャラリー水琴館

☎ 63-2200

〔開館時間〕9:30～17:00

〔休 館 日〕月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○『押し花教室 いちりん草作品展』

9月30日(火)～10月12日(日)

(押し花教室 いちりん草 ☎ 62-2572)

○『書道諒友会展』

10月15日(木)～10月25日(日) 午前

(衛藤真生 ☎ 0977-21-9866)

○『第24回竹田市美術展』

10月27日(火)～11月8日(日)

(阿南英行 ☎ 62-2619)

週間・月間

10月1日から「法の日週間」です。

◇ごぞんじですか！ 検察審査会

交通事故等の犯罪の被害にあったが、検察官がその事件を起訴してくれない。

このような不満をお持ちの方は、大分検察審査会事務局（☎ 097-532-7161）へ。

10月は土地月間、10月1日は「土地の日」です。

◇期限内の届出をお願いします！

一定面積以上の土地取引を行う場合には、契約締結後2週間以内に届出が必要です。

【届出者】土地の取得者（買主）

【届出の必要な土地】

市街化区域内は 2,000 m²以上

市街化区域を除く都市計画区域内は 5,000 m²以上

その他の区域：10,000 m²以上

【届出の必要な取引】※予約を含む

売買、交換、営業譲渡、譲渡担保、共有持分の譲渡、地上権・賃借権の設定・譲渡、予約完結権の譲渡、信託受益権の譲渡、地位譲渡など

【届出書類】届出書、契約書の写し、位置図、周辺状況図、形状図（字図等）

●お問い合わせ・提出先

竹田市企画情報課地域振興係 ☎ 63-4801

催し

国際映画上映会「さらば、ベルリン」(‘06・アメリカ)

1945年、ベルリン。ポツダム会談の取材のため、ベルリンにやって来たアメリカ人ジャーナリスト、ジェイク。彼は、かつてベルリン駐在時代に不倫の関係にあった女性レーナと思いがけない再会。彼女はジェイクの運転手をしている米軍兵士タリーの恋人となっていた。そんな矢先、そのタリーが謎の死を遂げ、ジェイクは真相究明に乗り出すが…。

日時 10月21日(水) 19:30～

場所 直入支所 大会議室

入場 無料

●お問い合わせ 国際交流員 グリュツマハー・ゼンケ

☎ 63-4801（竹田市企画情報課）

城跡に舞うアートとの出会い 第1回岡城趾風揚げ大会

『風』は空とひとを繋ぐ芸術です。竹田のこどもたちだけでなく、かつて子どもだった大人たちもこの機会に大空のアートを楽しみませんか。

日時 10月24日(土)・25日(日) 13:00～16:00

場所 そうぞうの丘・岡城趾西の丸

参加料 1,000円（材料費込み）

内容 ・ワークショップ「アートカイトをつくろう」
・風揚げ大会

●お問い合わせ 岡の里事業実行委員会（竹田創生館内）

☎ 62-4100 HP：http://okanosato.exblog.jp/

福祉

第5回歳末助け合いチャリティーショー出演者募集！

開催日時 平成21年12月5日(土)

昼の部：11:00開演 夜の部：16:00開演

開催場所 竹田市文化会館大ホール

申込期限 平成21年10月30日(金)

出演時間 舞踊5分以内、寸劇15分以内、神楽・太鼓は10分以内、その他は5分以内（カラオケは不可）

出演資格 市内に住所を有する人、または市内に勤務する人で構成する団体・グループまたは個人とし、危険を伴う内容、公序良俗に反するものでないこと。団体出演は1団体1演目。舞踊は1会派1演目とし、指導免許を有する人が必ず出演すること

※出演者の諸経費、出演料、交通費、出演に必要な諸経費及び物品などは、すべて出演者側で負担をお願いします。

※申込みが多い場合は、出演調整をします。

●お問い合わせ・申込み

竹田市社会福祉協議会 ☎ 63-1544

社会福祉協議会各支所 ☎ 68-3050（荻）

☎ 64-3823（久住）

申請

竹田市役所市民課 ☎ 63-4804

11月よりパスポートの申請・交付事務を竹田市役所で行います。

これまで、豊肥振興局（総合庁舎）において取り扱いをしていました旅券（パスポート）の発給事務について、11月より竹田市役所で行うようになります。

（大分県から竹田市へ権限委譲）

市では、本庁市民課の窓口で申請及び交付の事務を行います。（各支所については、取り扱いを致しません）

また、10月31日以前に県の窓口（豊肥振興局）で申請したパスポートの交付（受取）は、県の窓口となります。

なお、11月から豊肥振興局の旅券申請の窓口は、廃止されますが、大分県パスポートセンターはこれまでどおり利用できます。

○旅券申請・交付窓口 竹田市役所市民課

○受付時間（旅券申請・交付）

月曜日～金曜日 8:30～17:00

※土・日・祝日及び年末年始（12月29日から1月3日）は除く。

○取扱事務

- ・旅券の新規及び切替の受付と交付
- ・記載事項の訂正
- ・返納旅券の受理
- ・査証欄の増補
- ・紛失届

○申請のできる方

①竹田市に住民登録のある方（代理でも申請ができますが事前にお問い合わせください）。

②県外に住民登録のある方で。竹田市にお住まいの方。
※住民登録地の住民票及び現在お住まいの住所が確認ができるもの（郵便物等・事前にお問い合わせください）を持参してください。

【注意】必要書類については各申請で異なります。詳しくは下記にお問い合わせください。

●お問い合わせ 大分県パスポートセンター

☎ 097-536-1786

年金

国民年金保険料の控除証明書を送ります 年末調整や確定申告の際に必要です！

平成21年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納めた方を対象に11月上旬頃（予定）社会業務センターより「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が郵送されます。

年末調整や確定申告の際に、国民年金保険料の納付を証明するものです。大切に保管ください。

●お問い合わせ 大分県社会保険事務所

☎ 097-552-1211

講座・教室

秋季哲学講座

平成3年以来、およそ20年に亘って開設してきました、歴史文化の町竹田にぴったりの知的文化講座である「秋季哲学講座」は、今回を持ちまして一応の区切りとし、終止符を打つこととなりました。長年に亘り、無償で講師を引き受けてくださいました茅野先生に感謝を込めて、秋の夜長は最後の「哲学講座」へぜひお出かけください。

日 程 10月15日・22日・29日（毎週木曜日）
19:00～20:30

講 師 茅野良男先生

場 所 竹田創生館本館

受講参加費 1,000円（3日間・資料代含む）

●お問い合わせ 竹田創生館（竹田市殿町武家屋敷通り）
☎62-4100

「日本の地質百選」選定記念講座

竹田市の『阿蘇火砕流堆積物』が、県内では2か所目となる「日本の地質百選」に選定されたことを記念して、記念講座を開催します。地質百選は、地質や地層の状態をよく観察できる地域を選定し、国土を形成する地質に対して理解を広め、顕彰していこうというものです。

日 時 10月25日(日) 10:00～12:00

場 所 そうぞうの丘センターハウス集合

講 師 工藤幸久先生（大分地質学会）

参加費 大人500円 高校生以下無料

●お問い合わせ 竹田創生館（竹田市殿町武家屋敷通り）
☎62-4100

子育てサポーター養成講座

特定非営利活動法人「夢苞」は、子育てをしているご家庭の支援するために、『竹田市子育てサポートセンター ゆめいかだ』を開設しています。子育て支援に興味のある方は、ぜひ子育てサポーターとして、活動してみませんか。受講料は無料です。

対象者 子育ての経験を生かし、保育援助活動と全日程受講のできる方（男女問わず）

定 員 20名（応募者多数の場合は選考となります）

日 時 10月24日(土)・25日(日)、31日(土) の3日間
9:00～16:00

場 所 竹田市中央公民館音楽室

竹田市総合社会福祉センター（31日のみ）

締切り 10月20日（必着）

●お問い合わせ・お申込み
竹田市福祉事務所子育て支援係 ☎63-1111（内線155）

竹田市子育てサポートセンター「ゆめいかだ」（南部幼稚園内） ☎090-2084-7912

第2回

個別労働紛争自主解決セミナー in OITA

日 時 10月16日(金) 14:00～16:00

場 所 大分市医師会館（大分市大字駄原）

内 容 「個別労働紛争の具体例とその防止策について」
大分紛争調整委員会委員 千野博之
弁護士による講演

●お問い合わせ・お申込み 大分労働局総務部企画室
☎097-536-3218

ドイツ料理教室 「レンズマメのスープ」

ロレンズマメのスープは伝統的なドイツ料理で、ドイツでとても人気のシチューです。レンズの他に、ポテト、にんじん、ベーコン・ソーセージ等を一緒に煮込みます。参加費は実費（材料費等）です。

※重要：参加者数制限、会場の都合、器具の準備や材料購入等のため、10月13日(木)午前中までお申し込み下さいますようお願いいたします。

日 時 10月14日(水) 10:30～

場 所 竹田市総合社会福祉センター調理室

●お問い合わせ 国際交流員 グリュツマハー・ゼンケ
☎0974-63-4801（市企画情報課）

心理カウンセリング公開講座および説明会

自己を見つめ、相手の気持ちを受け止めるなどの人間関係の持ち方を学べます。

内 容 ふれあいと心のケア

日 時 10月24日(土) 14:00～16:30

場 所 竹田市文化会館

参加費 500円

講 師 日本カウンセリングセンター認定心理カウンセラー 生山留美

●お問い合わせ NPO法人 心の支援センター
☎0978-32-3712

ネットあんしん講習会 in 竹田市

職場や家庭で安心してインターネットを活用するために、情報モラルや情報セキュリティ対策の基本についてわかりやすく解説します。

日 時 10月22日(木) 19:00～21:00

場 所 竹田商工会議所2階ホール

●お問い合わせ ☎870-0037 大分市東春日町51-6 大分第2ソフィアプラザビル「ネットあんしんセンター」まで
☎097-537-8180

竹田市のこよみ 10月 2009年

1 (木)	・ 竹田温泉「花水月」休館日
2 (金)	・ 第9回竹田市荻愛育保健推進委員会ジャンボかぼちゃ大会 10:00～12:00 (荻福祉健康エリア屋内運動場)
3 (土)	・ 荻保育所運動会 9:00～12:00 (雨の場合、荻福祉健康エリア屋内多目的運動場) ・ 子宮がん・乳がん検診日 ・ たけた食育ツーリズムフォーラム 10:00～14:00 (竹田市総合社会福祉センター)
4 (日)	・ 第42回菅生地区民体育祭 9:00～14:00 (菅生小学校グラウンド) ・ 第39回久住高原祭り・第8回久住高原牛肉まつり 10:00～15:00 (南登山口特設会場) ・ 女性ドライバークラブチャリティーショー 13:30～17:00 (竹田市文化会館大ホール) ・ 満月の宴 MANGETSU-NO-UTAGE 16:30～20:30 (岡城跡西の丸)
5 (月)	・ 荻の里温泉休館日 ・ ころの健康相談 13:30～15:30 (荻福祉健康エリア)
6 (火)	・ 第16回農業委員会総会 9:00～12:00 ・ おはなしのへや 10:30～11:00 (市立図書館おはなしのへや)
7 (水)	・ ポリオ予防接種 [3か月～90か月未満] 14:00～15:00 (竹田市総合社会福祉センター)
8 (木)	・ 竹田温泉「花水月」休館日
9 (金)	
10 (土)	・ 第24回広島杯駅伝・Jr. クロスカントリー大会 9:00～12:00 (日本一のマラソン練習コース) ・ 童謡と絵本の会 10:00～11:30 (佐藤義美記念館 [このこのうち])
11 (日)	・ 郷土の自然に親しみ植物を観察する会「秋の神角寺散策」 9:00～17:00 (竹田市役所8:00集合) ・ 第52回荻地域体育祭 9:00～17:00 (荻小学校グラウンド) ・ 平成21年度日本民謡協会大分県連合大会 9:30～16:00 (竹田市文化会館大ホール) ・ 第18回B&G財団会長杯争奪直入少年剣道大会 9:00～17:00 (竹田市直入B&G海洋センター体育館)
12 (月)	・ 第7回久住地域さわやかスポーツ大会 9:00～13:00 (久住総合運動公園)
13 (火)	・ 荻の里温泉休館日 ・ おはなしのへや 10:30～11:00 (市立図書館おはなしのへや) ・ 大分県立三重総合高校久住校 見学日 9:00～10:30
14 (水)	・ おはなしルーム 13:20～14:00 (竹田幼稚園) ・ ポリオ予防接種 [3か月～90か月未満] 14:00～15:00 (高齢者いきいき交流センター) ・ おはなし広場 10:30～14:00 (荻みらい館)
15 (木)	・ 竹田温泉「花水月」休館日 ・ 行政相談 10:00～12:00 (荻支所) ・ 荻大腸内視鏡説明会 ・ 荻地域行政相談日 10:00～12:00 (荻支所1階小会議室) ・ 秋季哲学講座① 19:00～20:30 (竹田創生館)

秋の環境緑化用樹木を無料配布します！(先着順)

日時：10月8日(木) 9:00～ 場所：荻公民館、久住公民館

配布樹木：モミジ、コブシ、サザンカ、サツキ、八重桜(各会場60本程度)

【お問い合わせ先】荻支所農業振興室(☎68-2215)、久住支所産業建設課(☎76-1116)

郷土の偉人“廣瀬武夫”を顕彰します

本年1月24日、NHKスペシャル大河ドラマ『坂の上の雲』(司馬遼太郎・原作)の放映を見越して「廣瀬武夫顕彰会」の取り組みがスタートしました。ド



ラマでは、廣瀬武夫は第5回目の12月27日に放映予定です。

小説「廣瀬武夫」(写真)を執筆された櫻田啓(さくらだけい)氏による出版記念講演会が9月20日、竹田市総合社会福祉センターで行われました。

※行政相談に関するお問い合わせは行政相談員まで(小河晴義 ☎62-3662、太田正一 ☎68-2480、渡辺善照 ☎77-2067、斉藤義昭 ☎75-2692)

16(金)	・第63回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール開会式 18:30～(竹田市文化会館大ホール)	
17(土)	・第63回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール 予選 13:00～19:00(竹田市文化会館大ホール) ・第26回竹田新能 17:00～19:30頃(三日月岩前水上特設舞台:挟田) ・大久保病院第13回地域公開講座 13:00～14:30	
18(日)	・家庭の日 ・安心マタニティ(妊婦とその家族) 9:00 受付 ・第63回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール 本選 11:00～15:00(竹田市文化会館大ホール)	陽目の里「名水茶屋」休業日 7日(水)・14日(水) 21日(水)・28日(水)
19(月)	・荻の里温泉休館日	
20(火)	・おはなしのへや 10:30～11:00(市立図書館おはなしのへや)	
21(水)	・年金相談 10:00～15:00(竹田市高齢者いきいき交流センター) ・大分県行政書士会無料相談会 13:00～16:00(大分県行政書士会(大分市)) ・3・6・12か月児健診(受付) 13:00～13:20(竹田市総合社会福祉センター) ・ブックスタート 13:30～(竹田市総合社会福祉センター) ・こころの健康相談 13:30～15:30(直入保健福祉センター) ・人権学習学級 15:00～17:00(本庁3階会議室) ・国際映画上映会「さらば、ベルリン」 19:30～21:30(直入支所大会議室)	
22(木)	・竹田温泉「花水月」休館日 ・こころの健康相談 13:30～15:30(久住保健センター) ・秋季哲学講座② 19:00～20:30(竹田創生館) ・ネットあんしん講習会 in 竹田 19:00～21:00(竹田商工会議所2階ホール)	
23(金)	・「Re・Be ワークセミナー(再就職準備セミナー)」 「大分県母子家庭等就業自立支援センター巡回相談会」 10:00～16:00(竹田市総合社会福祉センター) ・アルコール関連問題教室 14:00～15:30(豊肥保健所〔豊後大野市〕) ・大腸内視鏡検査(久住・直入)	
24(土)	・平成21年度スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会 8:00～17:00(荻公民館) ・童謡と絵本の会 10:00～11:30(佐藤義美記念館「このこのうち」)	騎牟礼城址公園祭 日時: 2009年10月25日(日) 10:00～14:00 場所: 騎牟礼城址公園 主催: 騎牟礼城址公園祭保存会
25(日)	・「日本の地質百選」選定記念講座 10:00～12:00(そうぞうの丘センターハウス) ・第1回岡城址周遊大会 13:00～16:00(そうぞうの丘) ・「弁当の日」おかず大集合 11:00～12:30(久住公民館中ホール) ・久住わいわい元気市 8:30～11:00(久住支所前駐車場) ・平成21年度竹田健康づくり推進大会 13:00～15:30(久住公民館くじゅうサンホール)	
26(月)	・荻の里温泉休館日 ・大腸内視鏡検査(荻)	
27(火)	・おはなしのへや 10:30～11:00(市立図書館おはなしのへや) ・大腸内視鏡検査(竹田) ・第1回川端康成記念講演会 14:30～(竹田高校体育館) ・こころの健康相談 13:30～15:30(竹田市総合社会福祉センター) ・健康づくり推進大会 13:00～(久住公民館)	奏リコーダーアンサンブル 第5回定期演奏会 日時: 2009年11月8日(日) 14:00 開演 場所: 久住公民館くじゅうサンホール 主催: 奏リコーダーアンサンブル 【お問い合わせ先】 奏リコーダーアンサンブル事務局 (加藤): ☎ 090-2078-6979
28(水)	・精神保健相談 14:00～16:00(大分県竹田総合庁舎) ・1歳6か月児健診〈受付〉 13:00～13:20(竹田市総合社会福祉センター)	
29(木)	・竹田温泉「花水月」休館日 ・大腸内視鏡検査(竹田) ・秋季哲学講座③ 19:00～20:30(竹田創生館)	
30(金)	・大腸内視鏡検査(竹田)	
31(土)	・竹田医師会病院市民公開講座(講師: 聖隷三方原病院院長補佐 小堀眞先生) 14:00～16:00(竹田市文化会館大会議室) ・子宮がん・乳がん検診日 ・第42回久住地域駅伝競走大会 14:00～17:00 ・芸短大相互協力協定書締結記念公開講座 13:00～(竹田市総合社会福祉センター)	
月間 その他	・第2回たけた食のかたち旅のかたち展(エリアラボたけたほか)(10/1～11/30) ・中九州ジャンボかぼちゃ大会(阿蘇市波野・神楽苑)(10/3～10/4) ・第61回画聖田能村竹田先生をしのぶ美術祭(竹田市体育センターほか)(11/1～11/4) ・田能村竹田175年祭(旧竹田荘画聖堂)(11/1～11/3) ・第61回瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭(竹田市文化会館)(11/1) ・第4回トマト天国 in おぎ・第30回荻ふるさと祭り(荻福祉健康エリアグラウンド他)(11/3) ・直入愛育まつり(直入総合運動公園中央グラウンド)(11/6)	

※1: お問い合わせ 竹田市歩こう会(山本会長: ☎ 62-2501) ※2: お問い合わせ 岡の里事業実行委員会(竹田創生館) ☎ 62-4100

※心の悩み無料相談会に関するお問い合わせはカウンセラーまで(野々下昇策 ☎ 080-5274-3359)

案 内

大分県立三重総合高校久住校 学校開放 「じいちゃん・ばあちゃんの久住校見学日」

目 的 開かれた学校づくりの取り組みとして授業や農場を家庭や地域の方々（特に祖父母のみなさん）に開放して、生徒の学習の様子や農場を見学していただき、学校の活性化と地域からの理解を深めてもらう。

対 象 生徒の保護者や家族、地域の方々（特に高齢者の方歓迎）

日 時 10月13日(火) 9:00～10:30

◎見学希望者は当日、久住校（玄関）までおいでください。

●お問い合わせ 大分県立三重総合高校久住校
（担当：相良） ☎ 0974-77-2200

総 合

秋の行政相談巡回相談

10月19日(月)から25日(日)は行政相談週間です。

行政相談委員は、役所の仕事についての身近な相談窓口です。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご利用下さい。

日 時 10月21日(水) 10:00～15:00

場 所 竹田市総合社会福祉センター

●お問い合わせ 竹田市総務課総務係 ☎ 63-4800

悩まず どんとこい労働相談

日 時 10月16日(金)～10月22日(木)

受付時間 平日9時～20時（来所は18:30まで受付）

土日9時～17時（来所は17:00まで受付）

相談方法

- ①電話相談 ☎ 097-536-3650
- ②来所相談 労働委員会相談室（県庁舎本館7階）
- ③FAX相談 FAX097-506-1788

●お問い合わせ 大分県労働委員会事務局
☎ 097-506-5241

ひきこもり等自立の問題を支援します

青少年自立支援センター（ひきこもり地域支援センター）では、ひきこもり等の社会的自立の問題でお悩みの方を対象とした支援センターです。お気軽にご相談ください。

●お問い合わせ 大分市東春日町1番1号 NS大分ビル2F
☎・FAX 097-534-4650

悩んでいるより、相談しましょう！

職場におけるトラブルの解決に大分労働局が無料でお手伝いいたします。解雇・雇止め・配置転換・賃下げ・損害賠償・いじめなど職場でのトラブルでお困りの労働者、事業主の皆様は下記の相談窓口にお気軽にご相談ください。

●お問い合わせ 豊後大野市労働基準監督署内
☎ 0974-22-0153

女性（あなた）の再就職・再チャレンジを応援します。

「Re・Be ワークセミナー（再就職準備セミナー）」と「大分県母子家庭等就業自立支援センター巡回相談会豊肥ブロック」を開催します。

⑥ 2009年10月発行

日 時 平成21年10月23日(金)

・10:00～12:00

「Re・Be ワークセミナー（再就職準備セミナー）」

・13:00～16:00

「母子家庭等就業自立支援センター巡回相談会」

場 所 竹田市総合社会福祉センター

申 込 参加無料。託児サービスあり。

セミナーの受講、就職相談（母子寡婦に限る）、託児サービスの利用を希望される方は、竹田市福祉事務所子育て支援係（☎ 63-1111 内線154）までお申し込みください。

●お問い合わせ 大分県少子対策課 ☎ 097-506-2704

消 防

消防本部庶務課消防回係 ☎ 63-0119

「ジェットシューター」をご活用ください。

竹田市では、平成21年度ふるさと消防団活性化助成事業による宝くじの助成金を活用して、“一般貸し出し用背負い式消火水のう（ジェットシューター）”36基を購入し、竹田市役所各支所及び竹田市消防署にそれぞれ9基配備しました。これから枯れ草等を焼却する機会が多くなる



時期を迎えます。野焼きや火入れを安全におこなうため“ジェットシューター”が必要な際は、各支所地域振興室または竹田市消防本部までご連絡ください。

募 集

交流施設「久住さやか」の指定管理者を公募します。

竹田市では、地方自治法及び竹田市国民宿舎久住高原荘条例の規定に基づき、交流施設「久住さやか」において、管理・運営業務を行う指定管理者の候補者を公募します。

1. 施設の概要

名 称：交流施設「久住さやか」

所在地：竹田市久住町大字久住字大崩 3987-1

指定期間：平成22年4月1日～平成25年3月31日

2. 募集要綱

募集期限：平成21年10月30日(金) 午後5時まで

要綱詳細：業務内容や応募資格等の詳細については、竹田市商工観光課又は、竹田市久住支所商工観光振興室へお問い合わせください。

3. 現地説明会

日 時：平成21年10月20日 午前10時から

会 場：交流施設「久住さやか」

申込み：平成21年10月14日 午後5時まで

●お問い合わせ 竹田市商工観光課（☎ 63-4807）
竹田市久住支所商工観光振興室（☎ 76-1117）

大分ふるさとCM大賞 vol. 7 応募作品募集

ふるさとの魅力、自慢を再発見しようと製作されている大分朝日放送(OAB)の『大分ふるさとCM大賞』は、今年で7回目を迎えます。

竹田市は、これまで市を中心としてCMを制作し、第1回では大賞、第3回では特別賞、一昨年は優秀賞（第2位）



を受賞しています。

今回は、市民の方にも CM を制作していただければと
考えています。締切りの都合や条件等がありますので、
興味のある方は、お早めにお問い合わせください。

●お問い合わせ 市企画情報課 ☎ 63-4801

地域商品券

地域商品券の販売延期をさせていただきます。

10月1日発売予定の「10%プレミアム(割増)付き地
域商品券」は、諸般の事情により発売を10月中旬以降に
延期させていただきます。なお発売日につきましては決
定次第、改めてご案内させていただきます。ご了承くだ
さい。

●お問い合わせ 竹田商工会議所 ☎ 63-3161
九州アルプス商工会(久住本所) ☎ 76-0151
荻支所 ☎ 68-2209、(直入支所) ☎ 75-2020

地デジ説明会

地上デジタル放送を楽しむための総務省による説明会
を、11月2日(月)から11月24日(火)まで市内15会場で開
催します。是非ご参加ください。

詳しい日時・会場・内容等は、全世帯にダイレクトメー
ルでお知らせしますので、必ず目を通していただきます
ようお願いします。

●お問い合わせ 総務省・大分県テレビ受信者支援センター
(デジサポ大分) ☎ 097-548-6010

竹田市地域新エネルギービジョン策定委員会

新しいエネルギーを生みだす取り組みを 始めます

竹田市は、自然と共生するうえで、地域のエネルギー
資源の開発と確保を目指しています。

ごみの資源化や生活排水処理による循環型社会の構築、
バイオマスエネルギーの研究や太陽・風力・地熱などの
自然エネルギーの活用促進を図るため、竹田市版「新エ
ネルギービジョン」を策定することとなりました。

9月8日、竹田市地域新エネルギービジョン策定委員
会を設置し、第1回目の委員会を開催しました。大分大
学の平田誠准教授を委員長に、11名の委員の皆さん方
を核として、新たな取り組みがスタートします。

豊かな自然資源に恵まれた竹田市では、これまでも竹
楽における里山保全や岡城再開発による竹林活用、地熱

発電・風力調査など活発な活動がなされてきました。近
い将来、竹田市独自の竹田市らしい「新エネルギー」が
導入できるよう、本格的な調査・研究を進めてまいります。

●お問い合わせ 市企画情報課地域振興係
☎ 63-1111 (内線 222・223)

選挙

竹田市選挙管理委員会 ☎ 63-4814

竹田市選挙管理委員会		
委員長	海老納真則	竹田市大字会々 2348 番地 1
委員長職務代理者	木村 信義	竹田市久住町大字白丹 4480 番地
委員	吉野 真正	竹田市直入町大字長湯 8027 番地 3
委員	穴見 一男	竹田市荻町馬場 161 番地 3

(平成 21 年 6 月 5 日に任命され、任期は 4 年です。)

竹田市行財政改革推進委員会 竹田市総務課 ☎ 63-4800

市民のみなさんの声を大切に

9月2日、竹田市の行財政改革を推進する上で、市民
の皆さんから幅広く意見をお聞きするため「竹田市行財
政改革推進委員会」を設置し、第1回目の委員会を開催
しました。

行革推進委員のみなさんは以下のとおり。任期は平成 23 年 3 月
31 日まで(副委員長以降は五十音順。敬称略)

委員長	穴見 誠一	元竹田市農協組合長
副委員長	大塚はつ子	自営・レストラン経営
委員	池内 晴一	PTA 会長経験者
委員	甲斐 基史	農業(民生児童委員)
委員	野上 善孝	久住高原観光協会会長
委員	野仲 順子	会社員
委員	堀 義隆	白水土地改良区理事長
委員	森田 和美	農業

農業

「目指せ!! 農作業事故ゼロ」

秋の農繁期を迎える中、農業機械を使用する場合には
安全運転に努めるなど事故の未然防止を心がけてくださ
い。

- 転落・転倒、巻き込み防止のため、機械の操作中は
常に周囲の安全確認に心がけましょう。
- 急がず・焦らず、無理のない操作をしましょう。
- 体に無理をしないようにしましょう。
- 機械の整備点検を日頃から行いましょう。
- 点検整備をするときは、エンジンを止めましょう。

求人 ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎ 63-1101

◇正・准看護師 1 人 21.0 ～ 23.0 万（竹）◇保育士 1 人 12.6 万～（竹）◇自動車整備工員 1 人 18.0 ～ 22.0 万（直）◇建築技術者 1 人 20.0 ～ 33.0 万（竹）◇接客・フロント 1 人 12.4 ～ 13.2 万（竹）◇看護職員 1 人 17.1 ～ 21.7 万（久）◇伐作業員 1 人 14.7 ～ 16.8 万（竹）◇保育士 1 人 14.0 万～（竹）◇中型トラック運転手 1 人 18.0 ～ 22.0 万（萩）◇営業 1 人 14.0 万～（竹）◇酪農作業 1 人 10.0 万～（久）◇医療事務員 1 人 13.5 ～ 15.0 万（竹）

〔パート求人（時給）〕

◇受付・清掃 1 人 630 ～ 788 円（竹）◇レストランサービス 2 人 650 ～ 750 円（直）◇ホール係 1 人 1,000 円～（竹）◇接客係 1 人 650 ～ 750 円（久）◇クリーンクルー 2 人 750 円～（久）◇飲料接客及び調理補助 4 人 680 ～ 750 円（久）◇調理員 1 人 650 ～ 700 円（久）◇介護職（資格不問） 3 人 650 ～ 800 円（竹）◇パソ製造販売 1 人 730 ～ 830 円（竹）◇パソコンオペレーター 1 人 750 円～（竹）◇製造スタッフ（箱詰め） 1 人 750 ～ 800 円（竹）◇洗い場係 1 人 650 ～ 700 円（竹）

竹田市国民健康保険からのお知らせ

平成 21 年 10 月からインフルエンザ予防接種料の一部を助成します。

竹田市国民健康保険に加入する 64 歳までの方を対象に、インフルエンザ予防接種を受けた方に対して、一人 1,000 円（年度内において 1 回限り）の助成を行います。（65 歳以上の方は、高齢者インフルエンザ予防接種の対象となります）

※詳しくは、今月の班回覧のチラシをご覧ください。

平成 21 年 10 月 1 日以降に出産される方から、出産育児一時金が変わります。

①支給額が 4 万円引き上げられ、42 万円になります。（「産科医療補償制度」に加入していない病院などで出産した場合は、39 万円です。）

②直接支払制度が実施されます。市から病院などに直接支払う仕組みに変わりますが、出産費用が 42 万円未満の場合は、その差額分を、後日、市に請求をしていたくことになります。

※出産後に市から受け取る従来の方法をご利用いただくことも可能です。

●お問い合わせ

市保険課国保・高齢者医療係 ☎ 63-4809

休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00 ～ 21:00
土曜日 13:00 ～ 21:00
休日 8:30 ～ 21:00

注意事項 ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらうようお願いします。
・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
10 月 3 日(土)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
10 月 4 日(日)	大分県立三重病院	0974-22-7700
10 月 10 日(土)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
10 月 11 日(日)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
10 月 12 日(月)	大分県立三重病院	0974-22-7700
10 月 17 日(土)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
10 月 18 日(日)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
10 月 24 日(土)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
10 月 25 日(日)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
11 月 1 日(日)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
11 月 3 日(火)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
11 月 7 日(土)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
11 月 8 日(日)	大分県立三重病院	0974-22-7700

受付時間 8:30 ～ 11:30 診療時間 9:00 ～ 12:00

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○公立おがた総合病院 <http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科 <http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○大分県立三重病院 <http://www.oita-miebyo.jp/>

○豊肥保健所 <http://www.pref.oita.jp/12086/>

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
10 月 4 日(日)	歯科筑紫医院（下町〔久住〕）	0974-76-0024
10 月 11 日(日)	藤井歯科医院（上本町）	0974-63-3048
10 月 12 日(月)	ふじさわ歯科医院（浦町）	0974-64-1118
10 月 18 日(日)	まつもと歯科クリニック（東中）	0974-62-2400
10 月 25 日(日)	竹田市荻歯科診療所（桜町南）	0974-68-3263
11 月 1 日(日)	長湯ごとう歯科（芋の迫）	0974-75-3001
11 月 3 日(火)	長湯ごとう歯科（芋の迫）	0974-75-3001

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151 <http://www.oita-dental-a.or.jp/>

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。

あらかじめ当番院または竹田市消防署（☎ 63-0119）にお電話で確認されるようお願いします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意さ